

中期事業計画

【第6次瀬戸市総合計画 令和4年度 実施計画】

瀬戸市

目次

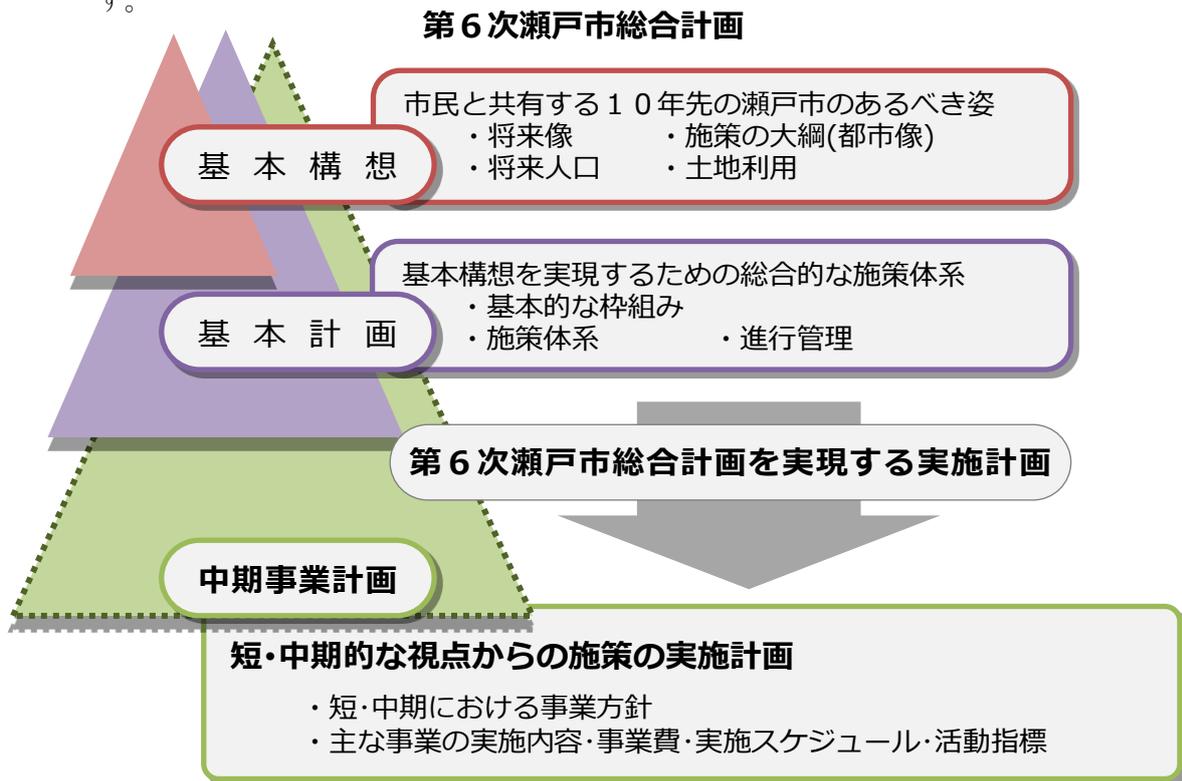
1. 序論	1
(1) 中期事業計画の位置づけ	1
(2) 第6次瀬戸市総合計画における将来像・都市像	1
(3) 政策目標の考え方	2
(4) SDGsの推進	2
(5) 中期事業計画（令和4年度実施計画）の策定方針	3
2. 施策体系と事業一覧	4
(1) 第6次瀬戸市総合計画の施策体系	4
(2) 事業一覧	6
3. 財政計画	13
4. 都市像の達成に向けた主な重点事業	14
都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち	14
都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち	16
都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち	18
5. 重点事業の概要	20
都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち	22
都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち	38
都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち	55
6. 真に効果のある障害者施策の実施について	73
7. 都市像の達成に向けた施策の効果的・効率的な推進	75
(1) 市民満足度の向上と効果・効率の追求	75
(2) 公共施設等の総合管理	83

1. 序論

(1) 中期事業計画の位置づけ

中期事業計画は、第6次瀬戸市総合計画の実施計画として、総合計画で掲げる将来像の実現及び都市像の達成に向けて実施する政策の展開方向を取りまとめ、政策において具体的に実施する事業ごとに事業費、活動指標を示します。

また、計画期間は3か年とし、計画期間の財政見通しを歳入歳出計画として示します。



(2) 第6次瀬戸市総合計画における将来像・都市像

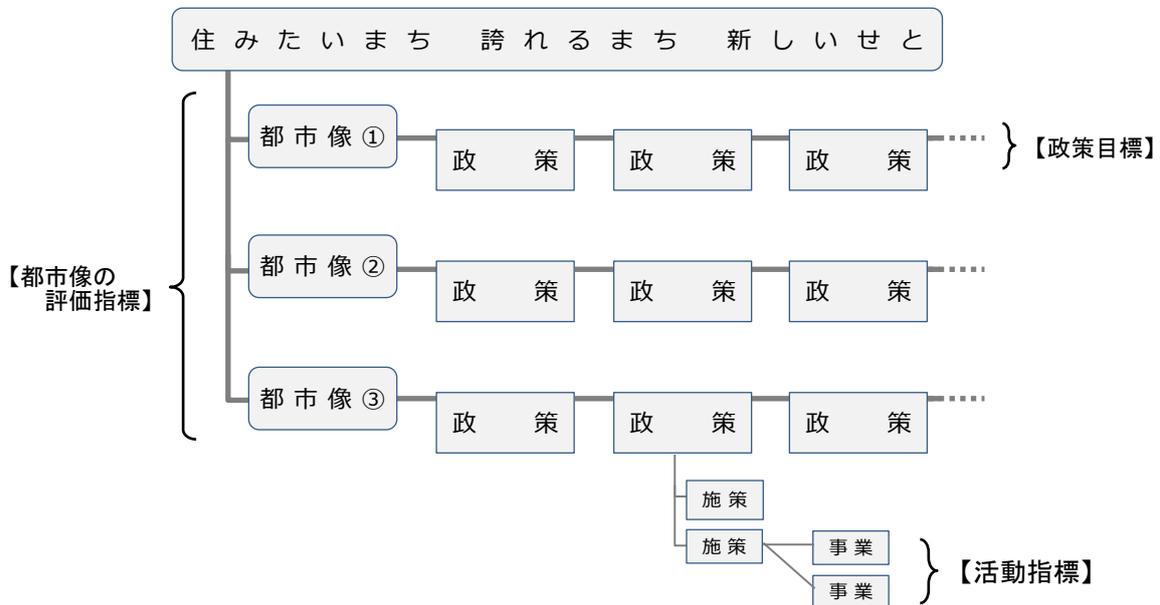
第6次瀬戸市総合計画では、瀬戸市が、市民にとって暮らしたい、企業にとって活動したいと思われるまちへと、瀬戸市の持つ魅力を「まちの誇り」として世界に発信しながら、未来に向けて新しく変わっていくことを目指し、「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」を将来像に掲げています。

そして、この将来像を実現するため、具体的に達成を目指す都市の姿として、3つの都市像を掲げています。

将来像	住みたいまち 誇れるまち 新しいせと
都市像①	活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち
都市像②	安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち
都市像③	地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

(3) 政策目標の考え方

取組の成果を分かりやすく示すことを目的として、中期事業計画（令和3年度実施計画）から、「都市像の評価指標」と「活動指標」の間に、政策に係る評価が可能となる「政策目標」を設定しました。



(4) SDGsの推進

持続可能な開発目標（SDGs）は、Sustainable Development Goals の略であり、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに達成を目指す国際目標です。17のゴールと169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを目標として掲げています。

第6次瀬戸市総合計画に掲げる将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」の実現は、持続可能な都市づくりであり、SDGsの理念と軌を一にするものです。そこで、政策毎にSDGsの17のゴールを位置づけ、SDGsの推進についても一体的に進めることで、持続可能でより良い社会の実現につなげていきます。



(5) 中期事業計画（令和4年度実施計画）の策定方針

第6次瀬戸市総合計画の策定から4年が経過し、その間、令和元年度から令和2年度にかけて総合計画の中間評価（アンケート調査、評価委員会等）とまち・ひと・しごと創生総合戦略の見直しを行い、昨年12月に総合計画のパイロットプランである第2期瀬戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定・公表しました。

第2期総合戦略においては、総合計画の将来像の実現、都市像の達成に向け、進めている各施策を軸として、引き続き実施していくことに加え、いかなる感染リスクにも対応できるよう新しい生活様式の実践、SDGsの17のゴールを基本目標と関連付け、デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進を新しい視点としました。

こうした現状を踏まえ、今年度の中期事業計画においては、これまでの施策・事業を着実に推進しつつ、今般の社会情勢に対応した第2期総合戦略の視点を新たに加え事業の立案を行い、各部において優先的に取り組む事業を明確にした上で、将来像の実現と都市像の達成を目指し、必要な施策を展開していくため、これまで以上に迅速性を重視し、より効果的・効率的な計画を策定しました。

中期事業計画（令和4年度実施計画）の策定方針

方針1 ウィズからポストコロナを見据えた事業の構築

- ＜新しい生活様式への対応と徹底した感染症対策＞
- ＜市民生活、事業活動における各種支援＞
- ＜広い分野でのデジタル化の推進と新しい社会の構築＞

方針2 持続可能なまちづくりの推進（SDGs）

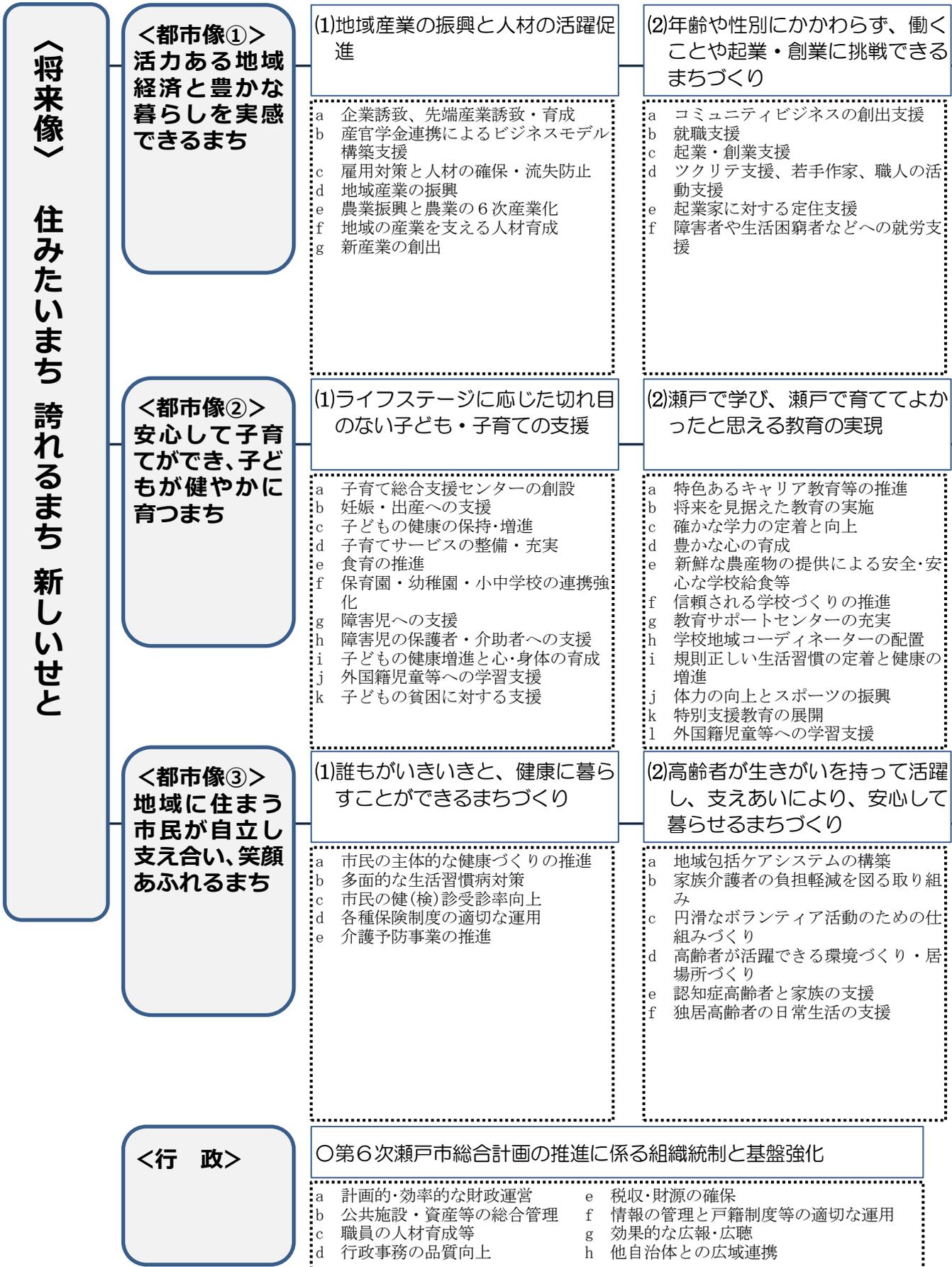
- ＜地域課題の洗い出しとSDGsに関する普及啓発＞
- ＜市民主体のまちづくり、地域課題の解決の加速化＞

方針3 デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

- ＜先端技術等を活用した地域課題の解決の推進＞
- ＜次世代通信網・データを活用したまちづくりの実現＞

2. 施策体系と事業一覧

(1) 第6次瀬戸市総合計画の施策体系



(3)地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開

- a 観光産業の振興
- b 瀬戸らしい“暮らし”の創出
- c 市内外への「シティプロモーション」の展開
- d 戦略的な広報の推進
- e 陶磁器産業のブランド化
- f 姉妹都市などの都市間交流の促進

(3)多世代が子育てに関わることのできるまちづくり

- a 地域住民と学校との連携
- b 育児サロンや保育園などを活用した子育て支援
- c 高齢者による子育てサポーターの養成と活動の場の創出
- d 多子世帯・障害児・外国籍市民への支援
- e 家庭教育の充実
- f 地域とともにある学校づくり
- g 子どもの健やかな心と身体の育成
- h 婚活支援

(3)誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり

- a 地域生活支援事業の効果的な実施
- b 福祉総合相談窓口の充実
- c 個人が気軽に社会参加できる仕組みづくり
- d 地域力向上に向けた活動の推進・支援
- e 地域活動を通じた健康と福祉施策推進の取り組み
- f 地域力・市民力を活かした障害者を支える仕組みづくり
- g 生活困窮者の自立に向けた支援
- h 市民活動の推進と拡充への支援

(4)誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり

- a 子育てサービスの整備・充実
- b 保育園・幼稚園・小中学校の連携強化
- c ワーク・ライフ・バランスの推進、女性活躍・男女共同参画推進
- d 高齢者人材の活躍支援
- e 各種セーフティネット整備・充実
- f 働く世代に対する健康増進

(4)子育て世代に向けた魅力あふれる子育て情報の発信と定住の促進

- a 子育て・教育に関するシティプロモーションの展開
- b 市民自らが情報を発信できる体制づくり
- c 移住・定住支援・総合相談
- d 3世代同居・近居の促進
- e 中心地区への住み替え支援

(4)地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり

- a 温暖化防止・省エネ等への取り組み
- b 地域清掃・環境美化
- c ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬
- d し尿処理施設の適正な管理運営
- e 公衆衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営
- f 消費生活センターの運営
- g 火災予防体制の充実
- h 消防・救急体制の充実
- i 地域防災力の向上
- j 防犯・交通安全の推進
- k 企業の地域活動参画などのCSR支援・促進

(5)市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備

- a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備
- b 道路・河川施設等の適切な維持管理
- c 地域資源を活かした都市景観の形成
- d 地域経済を支える有効な土地利用
- e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり
- f 名古屋市へのアクセスの向上
- g 公共交通ネットワークの再構築
- h ICT推進のための基盤整備

(5)都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承

- a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理
- b 面的整備事業による新たなまちづくり
- c コンパクトシティの推進
- d 鉄道駅のバリアフリー化
- e ユニバーサルデザインの推進
- f 水や緑との触れあいの場の創出
- g 自然環境の保護・保全
- h 安全で安心な水の供給
- i 日常生活を支える排水路施設の整備・維持管理
- j 汚水処理人口普及率の向上
- k 空き家活用・解体等の支援

(5)誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり

- a 生涯学習の推進
- b 図書館サービスの充実
- c 生涯スポーツの振興
- d 文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用
- e 郷土の祭や伝統・文化の継承
- f 文化芸術活動の支援や奨励
- g 多文化共生社会の推進
- h 姉妹都市などの都市間交流の促進

(2) 事業一覧

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
<都市像①>活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち							
<政策1>地域産業の振興と人材の活躍促進							
<施策a>企業誘致、先端産業誘致・育成							
			企業立地促進奨励金	754,299千円	①-1a ①-1b, ①-1c	産業政策課	重点(23)
			I T・スタートアップ企業等誘致補助金	10,450千円	①-1a ①-1c	産業政策課	重点(23)
<施策c>雇用対策と人材の確保・流失防止							
			U I J ターン就業・創業移住支援金	3,000千円	①-1c ①-1f, ①-2b	産業政策課	主要
<施策d>地域産業の振興							
			地域産業振興	41,689千円	①-1d ①-1a, ①-1c	産業政策課	重点(24)
			市内企業再投資促進補助金	549,890千円	①-1d ①-1a, ①-1c	産業政策課	重点(24)
			せとまち人材応援助成金	12,960千円	①-1d ①-1c, ①-1f, ①-2b	産業政策課	重点(25)
			信用保証料補助金	69,000千円	①-1d ①-1c, ①-2c, ①-2d	ものづくり商業振興課	主要
			中小企業者事業資金利子補給補助金	3,600千円	①-1d ①-1c, ①-2c, ①-2d	ものづくり商業振興課	主要
			商業団体等事業費補助金	20,700千円	①-1d ①-2a, ①-2c, ①-2d	ものづくり商業振興課	主要
<施策e>農業振興と農業の6次産業化							
			アグリカルチャー推進	9,321千円	①-1e ①-2c, ②-2e	産業政策課	重点(25)
			道の駅管理運営	48,673千円	①-1e ①-3a, ①-3b	産業政策課	主要
<施策f>地域の産業を支える人材育成							
			次世代クリエイター育成	15,000千円	①-1f ②-2b, ②-2d	情報政策課	重点(26)
<政策2>年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり							
<施策c>起業・創業支援							
			起業・創業支援	6,600千円	①-2c ①-1d, ①-1f, ①-2a, ①-2d	ものづくり商業振興課	重点(28)
			中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	11,700千円	①-2c ①-1d, ①-2a, ①-2d	ものづくり商業振興課	重点(28)
<施策d>ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援							
			ツクリテ支援	19,725千円	①-2d ①-2a, ①-2c, ①-2e, ①-3c, ①-3d	ものづくり商業振興課	重点(29)
			ツクリテ支援補助金	4,500千円	①-2d ①-2a, ①-2c, ①-2e, ②-5k	ものづくり商業振興課	重点(29)
			空家等対策	2,802千円	①-2d ①-2e, ②-4c, ②-4d	都市計画課	主要
<政策3>地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開							
<施策a>観光産業の振興							
			日本遺産魅力発信推進	2,883千円	①-3a ①-1d, ①-3c, ①-3d, ①-3e, ①-3f, ③-5d	ものづくり商業振興課	重点(31)
			ノベルティ・こども創造館管理運営	67,229千円	①-3a ①-3c, ③-5d	ものづくり商業振興課	主要
			まるっとミュージアム推進	107,667千円	①-3a ①-1f, ①-3c, ②-2d, ②-4a, ③-5e	まるっとミュージアム課	重点(31)
			陶祖まつり協賛	3,900千円	①-3a ③-5e	まるっとミュージアム課	主要
			せともの祭協賛	39,297千円	①-3a ③-5e	まるっとミュージアム課	主要
<施策c>市内外への「シティプロモーション」の展開							
			シティプロモーション推進	13,698千円	①-3c ②-4b	シティプロモーション課	重点(32)
			ふるさと納税推進	138,804千円	①-3c	政策推進課	重点(32)
<施策e>陶磁器産業のブランド化							
			瀬戸焼振興	30,153千円	①-3e ①-1d, ①-1f, ①-3b, ①-3d	ものづくり商業振興課	重点(33)

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
			<政策4>誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり				
			<施策c>ワーク・ライフ・バランスの推進、女性活躍・男女共同参画推進				
			女性活躍・男女共同参画推進	2,442千円	①-4c ①-1c, ①-1f, ①-2b, ②-2b, ②-3g, ②-4d, ③-3g, ③-4k	まちづくり協働課	主要
			<政策5>市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備				
			<施策a>広域ネットワークを形成する幹線道路の整備				
			十三橋線整備	61,000千円	①-5a ①-5d, ②-5a, ②-5c	建設課	重点(35)
			陣屋線整備	1,062,400千円	①-5a ①-5d, ②-5c	建設課	重点(35)
			幡中南菱野線整備	220,500千円	①-5a	建設課	重点(36)
			水野中線渋滞対策	80,000千円	①-5a	建設課	重点(36)
			<施策b>道路・河川施設等の適切な維持管理				
			瀬戸川プロムナード市街地整備	59,700千円	①-5b ①-3c, ①-5c, ②-5f	建設課	主要
			農道整備	45,206千円	①-5b ①-1e	維持管理課	主要
			ため池整備	45,240千円	①-5b ①-1e	維持管理課	主要
			用排水路整備	120,503千円	①-5b ①-1e	維持管理課	主要
			道路橋りょう予防保全	1,004,150千円	①-5b ①-5a	維持管理課	主要
			<施策c>地域資源を活かした都市景観の形成				
			景観形成助成金	3,000千円	①-5c ①-3c	都市計画課	主要
			<施策e>拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり				
			公共交通維持・活性化	655,196千円	①-5e ①-5g	都市計画課	重点(37)
			<施策h>ICT推進のための基盤整備				
			D X 推進	122,253千円	①-5h ②-4b	情報政策課	重点(37)

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
			<都市像②>安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち				
			<政策1>ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援				
			<施策a>子育て総合支援センターの創設				
			子ども・若者センター運営	18,010千円	②-1a ②-1i, ②-1k, ②-3d	こども未来課	重点(39)
			<施策b>妊娠・出産への支援				
			産前・産後支援	1,170千円	②-1b ②-1c, ②-1d	健康課	重点(39)
			一般不妊治療費等助成金	8,364千円	②-1b	健康課	重点(40)
			不育症治療費助成金	900千円	②-1b	健康課	重点(40)
			妊産婦・乳児健康診査	299,988千円	②-1b	健康課	主要
			<施策c>子どもの健康の保持・増進				
			児童生活習慣病対策	333千円	②-1c ②-2i, ②-3g, ③-1b	健康課	重点(41)
			こんにちは赤ちゃん訪問	2,346千円	②-1c ②-1d	健康課	主要
			乳幼児健康診査(3か月、6か月、1歳6か月、3歳)	28,134千円	②-1c ③-1c	健康課	主要
			子ども医療費支給	1,708,959千円	②-1c ②-1d, ②-1i	国保年金課	主要
			母子・父子家庭等医療費支給	191,543千円	②-1c ②-1i, ②-1k	国保年金課	主要
			<施策d>子育てサービスの整備・充実				
			児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金	659,163千円	②-1d ①-4a	こども未来課	重点(41)
			放課後学級運営	216,918千円	②-1d ②-3f, ②-3g	こども未来課	重点(42)

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
			にじの丘児童クラブ新設	92,962千円	②-1d ①-4a	こども未来課	主要
			病児保育	55,278千円	②-1d	こども未来課	主要
			地域型保育事業所運営費等補助金	16,455千円	②-1d ①-4a	保育課	重点(42)
			休日保育	18,000千円	②-1d ①-4a	保育課	重点(43)
			民間保育所運営費補助金	534,766千円	②-1d ①-4a	保育課	重点(43)
			保育所管理運営	759,343千円	②-1d ①-4a, ②-1e	保育課	主要
			地域型保育給付	369,522千円	②-1d ①-4a	保育課	主要
			施設型給付	120,326千円	②-1d ①-4a	保育課	主要
			民間保育所入所	4,195,239千円	②-1d ①-4a	保育課	主要
			公立保育所運営	558,897千円	②-1d ①-4a	保育課	主要
			私立幼稚園授業料等軽減補助金	1,288,974千円	②-1d ①-4a	保育課	主要
			子育て支援施設等利用補助金	70,128千円	②-1d ①-4a	保育課	主要
			各園施設整備	338,371千円	②-1d ①-4a	保育課	主要
<施策g>障害児への支援							
			障害児相談支援	38,880千円	②-1g ②-1f, ②-1h, ②-3d, ②-3g	発達支援センター	主要
			のぞみ学園管理運営	87,645千円	②-1g ②-1f, ②-1h, ②-3d, ②-3g	発達支援センター	主要
			発達支援室管理運営	3,021千円	②-1g ②-1f, ②-1h, ②-3d, ②-2k	発達支援センター	主要
			家族支援	15,981千円	②-1g ②-1f, ②-1h, ②-3d, ②-2k	発達支援センター	主要
			相談支援	3,318千円	②-1g ②-1f, ②-1h, ②-3d, ②-2k	発達支援センター	主要
			地域支援	5,052千円	②-1g ②-1f, ②-1h, ②-3d, ②-2k	発達支援センター	主要
<施策i>子どもの健康増進と心・身体の育成							
			子ども・若者会議	348千円	②-1i	こども未来課	重点(44)
			児童館管理運営	7,126千円	②-1i ②-1d, ②-3b, ②-3g	こども未来課	主要
			せとっ子ファミリー交流館管理運営	11,866千円	②-1i ②-1d, ②-3b, ②-3g	こども未来課	主要
			プレイルーム運営	40,968千円	②-1i ②-3b, ②-3g	こども未来課	主要
<施策k>子どもの貧困に対する支援							
			学習支援	5,175千円	②-1k ②-2c	社会福祉課	主要
			母子家庭等自立支援給付金支給	16,281千円	②-1k	こども未来課	主要
<政策2>瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現							
<施策a>特色あるキャリア教育等の推進							
			せと・まるっとキャリア教育推進	12,000千円	②-2a ②-1f	学校教育課	主要
<施策b>将来を見据えた教育の実施							
			小中一貫教育推進	7,830千円	②-2b ②-2d, ②-3a	学校教育課	重点(46)
			小学校施設整備	2,100,988千円	②-2b	教育政策課	重点(46)
			中学校施設整備	136,504千円	②-2b	教育政策課	重点(47)
			菱野団地学校適正配置	653,110千円	②-2b	教育政策課	重点(47)
<施策d>豊かな心の育成							
			適応指導推進	33,960千円	②-2d ②-2c, ②-2g, ②-2h, ②-2k, ②-2l	学校教育課	重点(48)
			学校支援	22,863千円	②-2d ②-2c, ②-2g, ②-2h, ②-2k, ②-2l	学校教育課	重点(48)
<施策j>体力の向上とスポーツの振興							
			体育施設整備	262,925千円	②-2j ②-1i, ②-3g, ③-1a, ③-5a, ③-5c	スポーツ課	主要
<政策3>多世代が子育てに関わることのできるまちづくり							

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
			<施策b>育児サロンや保育園などを活用した子育て支援				
			異年齢交流	903千円	②-3b ①-4a, ②-1d, ②-3e	保育課	主要
			<施策e>家庭教育の充実				
			育児講座	582千円	②-3e ②-1d, ②-3b, ②-3g	こども未来課	主要
			<施策f>地域とともにある学校づくり				
			コミュニティ・スクール推進	11,682千円	②-3f ②-2f, ②-2h, ②-3a	学校教育課	重点(50)
			<政策5>都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承				
			<施策a>公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理				
			菱野中線歩道整備	50,000千円	②-5a ①-5a, ①-5b, ③-4j	建設課	重点(52)
			品野曽野線整備	63,200千円	②-5a ①-5a, ①-5b	建設課	重点(52)
			公園施設整備	588,461千円	②-5a	建設課	重点(53)
			上ノ切萩殿線歩道整備	129,000千円	②-5a ①-5a, ①-5b, ③-4j	建設課	主要
			萩殿春雨線道路改良	104,900千円	②-5a ①-5a, ①-5b, ③-4j	建設課	主要
			<施策b>面的整備事業による新たなまちづくり				
			公共施設再生整備	776,356千円	②-5b ③-3f, 行政-b	政策推進課	重点(53)
			中水野駅地区区画整理	95,612千円	②-5b ②-4c, ②-5a, ②-5c, ②-5j	都市計画課	重点(54)
			<施策c>コンパクトシティの推進				
			都市計画等策定	40,639千円	②-5c ①-5d, ①-5e	都市計画課	重点(54)
			<施策f>水や緑との触れあいの場の創出				
			都市緑化推進事業補助金	30,000千円	②-5f	建設課	主要
			<施策g>自然環境の保護・保全				
			オオサンショウウオ保護	2,800千円	②-5g ③-5d	文化課	主要
			環境基本計画推進	1,858千円	②-5g ③-4k	環境課	主要
			<施策h>安全で安心な水の供給				
			水道老朽管布設替【水道事業会計】	1,207,900千円	②-5h	水道課	主要
			<施策i>日常生活を支える排水路施設の整備・維持管理				
			河川・排水路整備	431,660千円	②-5i ①-5b	建設課	主要
			河川環境整備	138,000千円	②-5i ①-5b, ③-4b, ③-4i	維持管理課	主要
			排水路維持	194,475千円	②-5i ①-5b, ③-4b, ③-4i	維持管理課	主要
			<施策j>汚水処理人口普及率の向上				
			西部処理区管渠整備【下水道事業会計】	2,751,720千円	②-5j ②-5g	下水道課	主要
			西部浄化センター整備【下水道事業会計】	2,811,800千円	②-5j ②-5g	下水道課	主要

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
			<都市像③>地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち				
			<政策1>誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり				
			<施策a>市民の主体的な健康づくりの推進				
			健康づくり推進	12,819千円	③-1a ①-4f, ③-1b	健康課	重点(56)
			予防接種	1,078,612千円	③-1a ②-1c	健康課	主要
			休日診療	47,099千円	③-1a	健康課	主要
			疾病予防(糖尿病性腎症重症化予防事業等)	69,933千円	③-1a ③-1b, ③-1c, ③-1d	国保年金課	重点(56)

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
			障害者医療費支給	635,340千円	③-1a	国保年金課	主要
			精神障害者医療費支給	328,461千円	③-1a	国保年金課	主要
			後期高齢者福祉医療費支給	1,104,319千円	③-1a	国保年金課	主要
			後期高齢者医療費支給	4,964,232千円	③-1a ③-1b, ③-1c, ③-1d	国保年金課	主要
<施策b>多面的な生活習慣病対策							
			訪問指導	1,899千円	③-1b ①-4f, ③-1a	健康課	主要
<施策c>市民の健(検)診受診率向上							
			がん検診	898,488千円	③-1c ①-4f, ②-1b, ③-1a	健康課	重点(57)
			肝炎ウイルス検診	18,813千円	③-1c ③-1a, ③-1b, ③-1c	健康課	主要
			歯科健康診査	3,216千円	③-1c ③-1a	健康課	主要
<施策e>介護予防事業の推進							
			介護予防・生活支援サービス (介護予防・日常生活支援総合事業)	1,018,637千円	③-1e ③-2a, ③-2d	高齢者福祉課	重点(57)
			介護予防普及啓発 (介護予防・日常生活支援総合事業)	13,098千円	③-1e ③-2a, ③-2d	高齢者福祉課	重点(58)
<政策2>高齢者が生きがいをもち活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり							
<施策a>地域包括ケアシステムの構築							
			地域介護予防活動支援	21,159千円	③-2a ③-1e, ③-3e, ③-2d, ③-3h	高齢者福祉課	重点(60)
			高齢者移動支援推進	3,201千円	③-2a ③-2d, ③-2f	高齢者福祉課	重点(60)
			高齢者見守りシステム構築	53,472千円	③-2a ③-2e, ③-2f, ③-4h, ③-4i	高齢者福祉課	重点(61)
			地域リハビリテーション活動支援	4,014千円	③-2a ③-1a	高齢者福祉課	主要
			地域医療介護総合確保基金事業費補助金	19,940千円	③-2a	高齢者福祉課	主要
<施策c>円滑なボランティア活動のための仕組みづくり							
			地域福祉ボランティア活動助成金	3,000千円	③-2c ③-3e	社会福祉課	主要
<施策d>高齢者が活躍できる環境づくり・居場所づくり							
			高齢者福祉計画・介護保険事業計画	5,500千円	③-2d	高齢者福祉課	主要
<施策e>認知症高齢者と家族の支援							
			認知症総合支援	38,505千円	③-2e ③-2a, ③-2b	高齢者福祉課	重点(61)
			認知症個人賠償責任保険	1,458千円	③-2e ③-2a, ③-2b	高齢者福祉課	重点(62)
			ピアサポーター育成支援	588千円	③-2e ③-2a, ③-2b	高齢者福祉課	重点(62)
<政策3>誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもち安心して暮らせるまちづくり							
<施策a>地域生活支援事業の効果的な実施							
			もーやっこジュニアネットワーク構築 (在宅医療介護連携推進事業)	4,734千円	③-3a ②-1g, ②-1h	社会福祉課	重点(64)
			障害者相談支援	112,782千円	③-3a ③-3b	社会福祉課	重点(64)
			交通料金補助金	102,420千円	③-3a ③-3c, ②-1g, ②-1h	社会福祉課	主要
<施策d>地域力向上に向けた活動の推進・支援							
			地域交流センター管理運営	133,791千円	③-3d ③-3e, ③-3h, ③-5a	まちづくり協働課	主要
<施策g>生活困窮者の自立に向けた支援							
			自立相談支援	1,149千円	③-3g ①-2f, ①-4e	社会福祉課	主要
			就労準備支援	1,152千円	③-3g ①-2f, ①-4e	社会福祉課	主要
			住居確保給付	21,600千円	③-3g ①-2f, ①-4e	社会福祉課	主要
			一時生活支援	210千円	③-3g ①-2f, ①-4e	社会福祉課	主要

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
			<施策h>市民活動の推進と拡充への支援				
			まちの課題解決活動推進	39,000千円	③-3h ②-3a, ②-3h, ③-2c, ③-2d, ③-3d, ③-3e, ③-4b, ③-4i, ③-4j, ③-5f	まちづくり協働課	重点(65)
			市民公益活動促進	27,549千円	③-3h ①-2a, ②-3h, ③-2c, ③-3c, ③-3d, ③-3e, ③-4k, ③-5f	まちづくり協働課	主要
			菱野団地再生計画推進	12,214千円	③-3h ②-5c	都市計画課	重点(65)
			<政策4>地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり				
			<施策c>ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬				
			資源ごみ分別処理	1,804,034千円	③-4c	環境課	重点(67)
			環境美化促進	5,126千円	③-4c ③-4b, ③-3d	環境課	主要
			資源リサイクルセンター管理運営	8,000千円	③-4c ③-4e, ③-4b	環境課	主要
			一般廃棄物処理基本計画策定業務委託	8,000千円	③-4c	環境課	主要
			塵芥収集車両購入	18,848千円	③-4c	クリーンセンター	主要
			<施策e>公衆衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営				
			ごみ処理施設建設対策	8,420千円	③-4e ③-4c	環境課	重点(67)
			<施策h>消防・救急体制の充実				
			消防新庁舎整備	45,174千円	③-4h 行政-b	消防課	重点(68)
			名古屋市等との消防指令業務共同運用	264,141千円	③-4h 行政-h	消防課	重点(68)
			消防・救急装備管理	149,496千円	③-4h ③-4g	消防課	主要
			消防団装備管理	131,250千円	③-4h ③-4i	消防課	主要
			消防水利整備	77,339千円	③-4h 行政-b	消防課	主要
			消防装備整備	366,151千円	③-4h	消防課	主要
			<施策i>地域防災力の向上				
			防災情報収集・伝達	68,680千円	③-4i ①-3d, ①-5h, ②-4b, 行政-g	危機管理課	重点(69)
			防災資機材購入	22,903千円	③-4i	危機管理課	主要
			民間木造住宅耐震診断	5,673千円	③-4i	都市計画課	主要
			民間建築物耐震化促進補助金	59,580千円	③-4i	都市計画課	主要
			火災予防・防災指導	11,676千円	③-4i ③-4g, ③-4h	消防課	重点(69)
			<施策j>防犯・交通安全の推進				
			防犯カメラ設置費補助金	3,000千円	③-4j	生活安全課	主要
			防犯灯電気料金補助金	59,644千円	③-4j	生活安全課	主要
			防犯灯設置費補助金	20,016千円	③-4j	生活安全課	主要
			交通安全施設等設置	129,024千円	③-4j ①-5b	維持管理課	主要
			<政策5>誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり				
			<施策a>生涯学習の推進				
			大学コンソーシアムせと負担金	11,574千円	③-5a ①-3b, ①-3e, ②-1j, ②-1k, ②-2a, ②-2j, ③-5b	まちづくり協働課	主要
			地区公民館事業運営委託	103,884千円	③-5a ③-3d, ③-3e, ③-3h	まちづくり協働課	主要
			<施策b>図書館サービスの充実				
			図書館施設整備	517,037千円	③-5b	図書館	重点(71)
			<施策d>文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用				
			文化財保護普及(旧山繁商店)	39,216千円	③-5d ①-3a, ①-3e, ①-5c, ②-5k, ③-3d, 行政-b	文化課	重点(71)
			磁祖加藤民吉顕彰	15,000千円	③-5d ③-5e	文化課	重点(72)
			市内遺跡発掘調査	8,790千円	③-5d	文化課	主要

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
			創造都市推進	621千円	③-5d	文化課	主要
<施策f>文化芸術活動の支援や奨励							
			瀬戸市文化振興財団補助金	304,764千円	③-5f ③-3h, ③-5d, ③-5e	文化課	重点(72)

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
<行政>第6次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化							
			政策推進	7,015千円	行政-a	政策推進課	主要
			財政管理	16,416千円	行政-a	財政課	主要
			人事管理	106,162千円	行政-c	人事課	主要
			職員研修	21,228千円	行政-c	人事課	主要
			個人番号カード活用	25,476千円	行政-d ①-5h	市民課	主要
			市税徴収	100,325千円	行政-e ①-5h	税務課	主要

3. 財政計画

中期事業計画では、3か年にわたり様々な事業を展開していきます。そのため、計画の推進にあたっては、将来予測に基づく歳入計画を立て、計画の実効性が担保されなければなりません。中期事業計画を推進するための財政の枠組みについては、下表のとおりです。

歳入は、市税や地方交付税等の一般財源、現時点で見込むことが可能な補助金等の特定財源をもとに計画を立てています。

また、市税や地方交付税等を中心とした通常の収入に加え、公共施設等の整備に係る事業を円滑に行うため、建設事業債の発行や基金の繰入れを見込むとともに、財源不足を補うために必要な額の臨時財政対策債を見込んでいます。

令和6年度については、臨時財政対策債を措置してもなお財源不足が見込まれており、当該年度の予算編成までに事務事業の見直しや歳入強化の取組を進め、財源の確保に努めていきます。

歳入（一般会計）

単位：千円

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	4～6年度
市税	18,029,840	18,026,363	17,888,063	53,944,266
地方譲与税・交付金	3,343,755	3,343,755	3,343,755	10,031,265
地方交付税	3,486,551	3,480,020	3,552,657	10,519,228
市債	2,821,700	3,093,300	4,720,200	10,635,200
その他	12,397,998	12,318,837	12,668,076	37,384,911
合計	40,079,844	40,262,275	42,172,751	122,514,870

歳出（一般会計）

単位：千円

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	4～6年度
政策事業	21,536,181	21,606,032	23,356,752	66,498,965
経常事業	10,641,187	10,724,443	11,013,706	32,379,336
人件費	5,616,634	5,449,633	5,891,039	16,957,306
公債費	2,285,842	2,482,167	2,439,295	7,207,304
合計	40,079,844	40,262,275	42,700,792	123,042,911

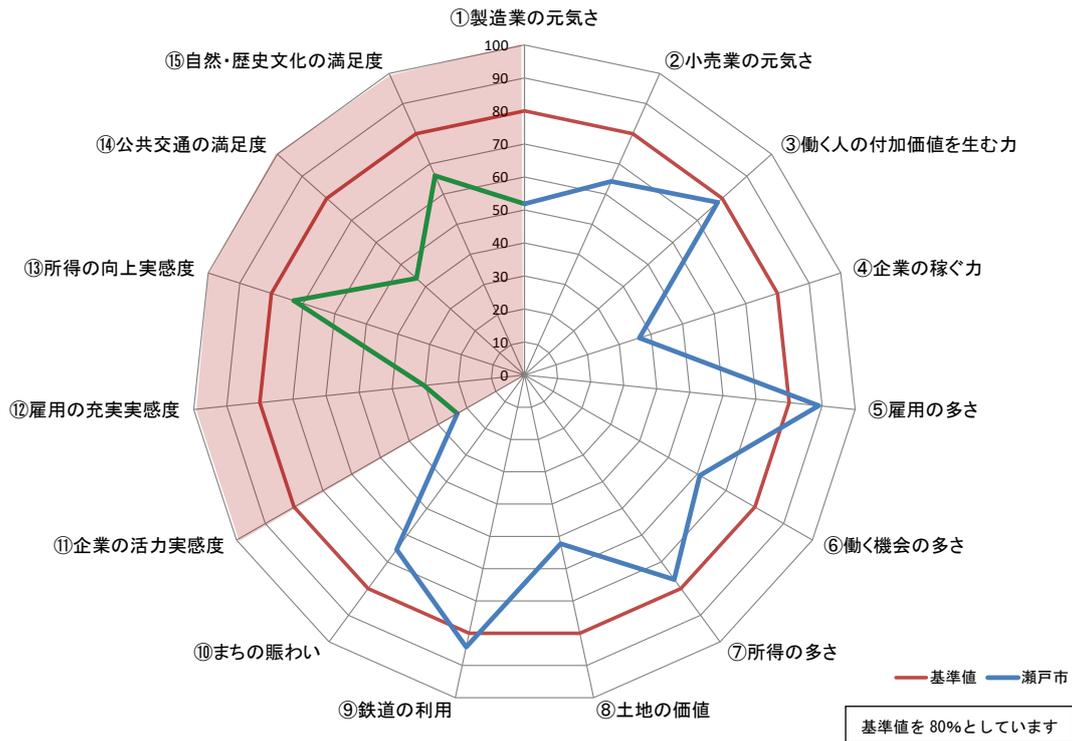
※歳出計画には、令和4～6年度の各年度に9月補正予算として計上予定の道路等維持補修費101,000千円が含まれます。

4. 都市像の達成に向けた主な重点事業

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

(1) 都市像の状況

都市像の達成に向けて、地域経済の停滞を生まない事業、新しい生活様式に寄り添う豊かな暮らしを築く事業を重点事業として推進します。



「⑫雇用の充実実感度」「⑬所得の向上実感度」といった指標は、総合計画策定時と比較して向上しているものの、基準値は下回っています。「⑤雇用の多さ」「⑥働く機会の多さ」といった雇用の機会に関する指標の数値が低下していること、また、昨年からの全国的な新型コロナウイルス感染症の終息が見えない中で「①製造業の元気さ」の指標は向上を続けていることから、地域経済の停滞を生まない、新たな活力を生み出す取組を推進します。

また、3つの密を避けるなど新たな生活様式が求められる中、「⑮自然・歴史文化の満足度」が向上していることも踏まえ、本市の地域資源を活かしたシティプロモーション、観光まちづくりをはじめ、新たな生活様式に対応したまちづくりを進めていく必要があります。

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標(★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①製造業の元気さ (製造品出荷額等)	百万円	450,253(H26)	622,432(県平均 ^{※1})	452,238(R2)	676,526(県平均 ^{※1})
②小売業の元気さ (1人あたり 小売業年間商品販売額)	円/人	686,862(H26)	829,152(県平均 ^{※1})	761,846(H28)	949,527(県平均 ^{※1})
③働く人の付加価値を生む力 (就業者1人あたり 市内総生産)	千円/人	8,394(H25)	9,744(県平均)	10,106(H30)	10,343(県平均)
④企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額)	円/人	9,495(H25)	17,414(県平均)	10,975(H30)	24,167(県平均)
⑤雇用の多さ (市内事業所の従業者数)	人	50,564(H26)	44,021(県平均 ^{※1})	46,118(H28)	41,468(県平均 ^{※1})
⑥働く機会の多さ (有効求人倍率 (瀬戸・尾張旭管内))	倍	0.90(H27)	1.20(県平均 ^{※2})	0.70(R2)	0.92(県平均 ^{※2})
⑦所得の多さ (1人あたり家計所得)	千円/人	3,362(H25)	3,609(県平均 ^{※1})	3,444(H30)	3,597(県平均 ^{※1})
⑧土地の価値 (住宅地の平均価格)	円/㎡	55,000(H28)	83,984(県平均 ^{※1})	56,700(R3)	87,578(県平均 ^{※1})
⑨鉄道の利用 (年間の駅利用者数)	人	7,477,020(H26)	7,477,020(市H26)	7,877,908(R1)	7,477,020(市H26)
⑩まちの賑わい (休日の昼間人口と 人口との比)	倍	1.52(H27)	1.86(県平均 ^{※1})	→	→
⑪企業の活力実感度(★)	%	16.2(H28)	50.0(目標値)	14.6(R1)	50.0(目標値)
⑫雇用の充実実感度(★)	%	16.1(H28)	50.0(目標値)	19.0(R1)	50.0(目標値)
⑬所得の向上実感度(★)	%	58.0(H28)	80.0(目標値)	72.9(R1)	80.0(目標値)
⑭公共交通の満足度(★)	%	32.4(H28)	60.0(目標値)	32.8(R1)	60.0(目標値)
⑮自然・歴史文化の満足度(★)	%	53.0(H28)	80.0(目標値)	66.1(R1)	80.0(目標値)

※1: 政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値

※2: 一宮、半田、瀬戸、津島、犬山、春日井の各公共職業安定所取扱い数の平均値

(2) 策定方針を踏まえた重点事業

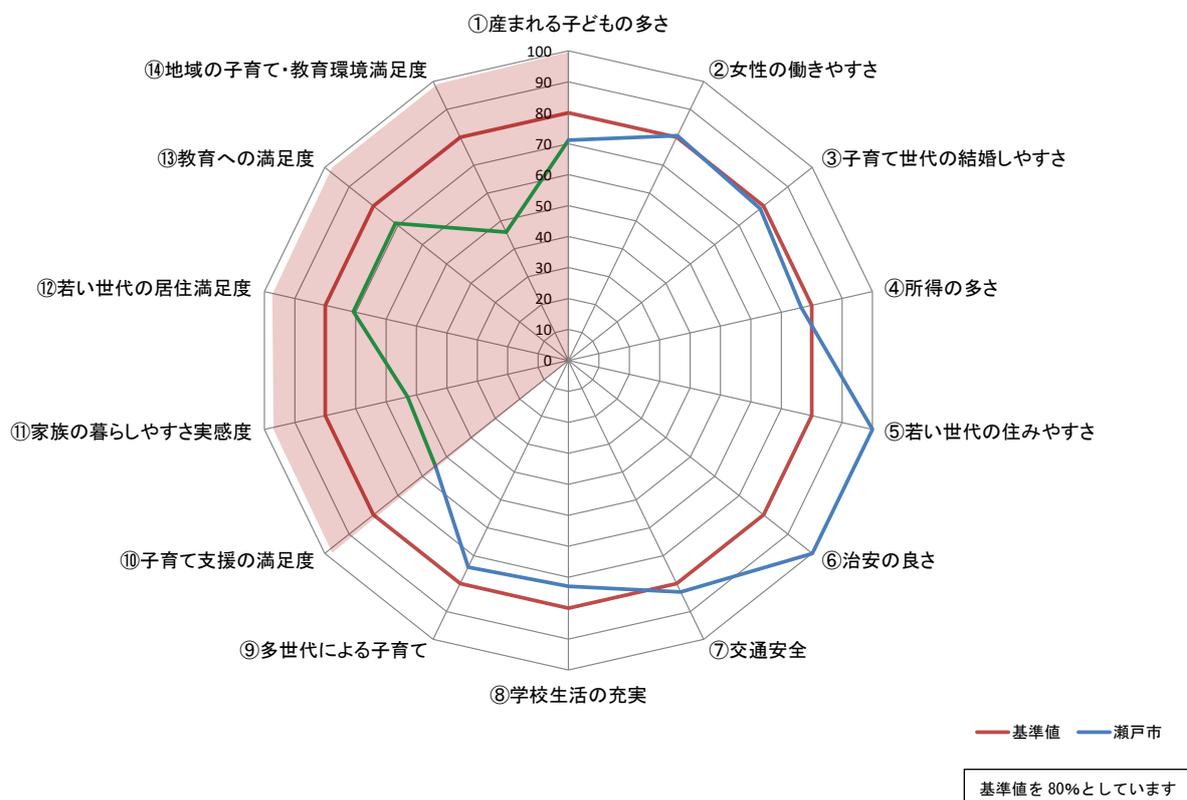
主な政策目標	単位	現状 (R3)	目標 (R6)
市内従業者数	人	46,118	46,118
創業支援等事業計画に基づく総合支援者数	人	293	269
市観光情報公式ホームページの閲覧数	件	621,000	659,000

重点項目	事業名	事業費 (3か年)
付加価値の高い産業の誘致及び人材育成・雇用創出の推進	IT・スタートアップ企業等誘致補助金	10,450千円
市内企業への支援充実による地域経済の活性化	地域産業振興	41,689千円
地域資源を活用した観光まちづくりの推進	まるっとミュージアム推進	107,667千円
全市的なDX推進 (DX環境構築の実施・検証等)	DX推進	122,253千円
SNS等を活用した積極的なシティプロモーションの展開	シティプロモーション推進	13,698千円

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

(1) 都市像の状況

都市像の達成に向けて、瀬戸で子どもを育てたい、瀬戸で学びたいと思える事業を重点事業として推進します。



「①産まれる子どもの多さ」「②女性の働きやすさ」や「⑩子育て支援の満足度」の数値が向上しており、子育て支援に関する取組について一定の効果がみられます。引き続き、安心して子育てができる環境づくりを推進します。

一方で、「⑧学校生活の充実」や「⑬教育への満足度」といった教育に関する指標については、総合計画策定時と比較して向上しているものの、基準値は下回っており、本市が進める9年間を見通した系統的な小中一貫教育、コミュニティ・スクール等を推進し、瀬戸で子どもを育てたい、瀬戸で学びたいと思える取組を推進していく必要があります。

また、「⑤若い世代の住みやすさ」や「⑪家族の暮らしやすさ実感度」も向上しており、若い世代が本市に定住・移住したいと思える魅力あるまちづくりを推進します。

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標 (★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率)	-	1.23(H26)	1.46(県平均)	<u>1.29(R1)</u>	1.45(県平均)
②女性の働きやすさ (25～39歳の女性人口に 占める有業者の割合)	%	63.6(H22)	63.1(県平均※)	<u>66.6(H27)</u>	66.1(県平均※)
③子育て世代の結婚しやすさ (25～39歳の人口における 有配偶率)	%	52.7(H22)	54.6(県平均)	52.3(H27)	53.2(県平均)
④所得の多さ (1人あたり家計所得)	千円/人	3,362(H25)	3,609(県平均※)	<u>3,444(H30)</u>	3,597(県平均※)
⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減)	人	△2(H27)	12(県平均※)	<u>31(R2)</u>	△56(県平均※)
⑥治安の良さ (人口千人あたり 犯罪認知件数)	件/千人	☆7.16(H27)	10.24(県平均)	<u>☆3.93(R2)</u>	5.29(県平均)
⑦交通安全 (人口千人あたり 交通事故発生件数)	件/千人	☆4.36(H27)	5.93(県平均)	<u>☆3.18(R2)</u>	3.30(県平均)
⑧学校生活の充実 (長期欠席児童・生徒数 の割合)	%	☆2.28(H25)	1.71(県平均)	<u>☆2.15(R1)</u>	1.96(県平均)
⑨多世代による子育て (全世帯数における 3世代世帯の割合)	%	6.55(H22)	7.38(県平均)	5.62(H27)	6.07(県平均)
⑩子育て支援の満足度(★)	%	35.1(H28)	70.0(目標値)	<u>47.8(R1)</u>	70.0(目標値)
⑪家族の暮らしやすさ 実感度(★)	%	46.4(H28)	80.0(目標値)	<u>52.9(R1)</u>	80.0(目標値)
⑫若い世代の居住満足度(★)	%	72.9(H28)	85.0(目標値)	<u>75.2(R1)</u>	85.0(目標値)
⑬教育への満足度(★)	%	70.5(H27)	80.0(目標値)	<u>71.0(R1)</u>	80.0(目標値)
⑭地域の子育て・教育環境 満足度(★)	%	28.4(H28)	60.0(目標値)	<u>34.5(R1)</u>	60.0(目標値)

※：政令市、中核市、特列市、町村を除く県内市の平均値

☆：数値が低いほど評価が良いと考えられる指標

(2) 策定方針を踏まえた重点事業

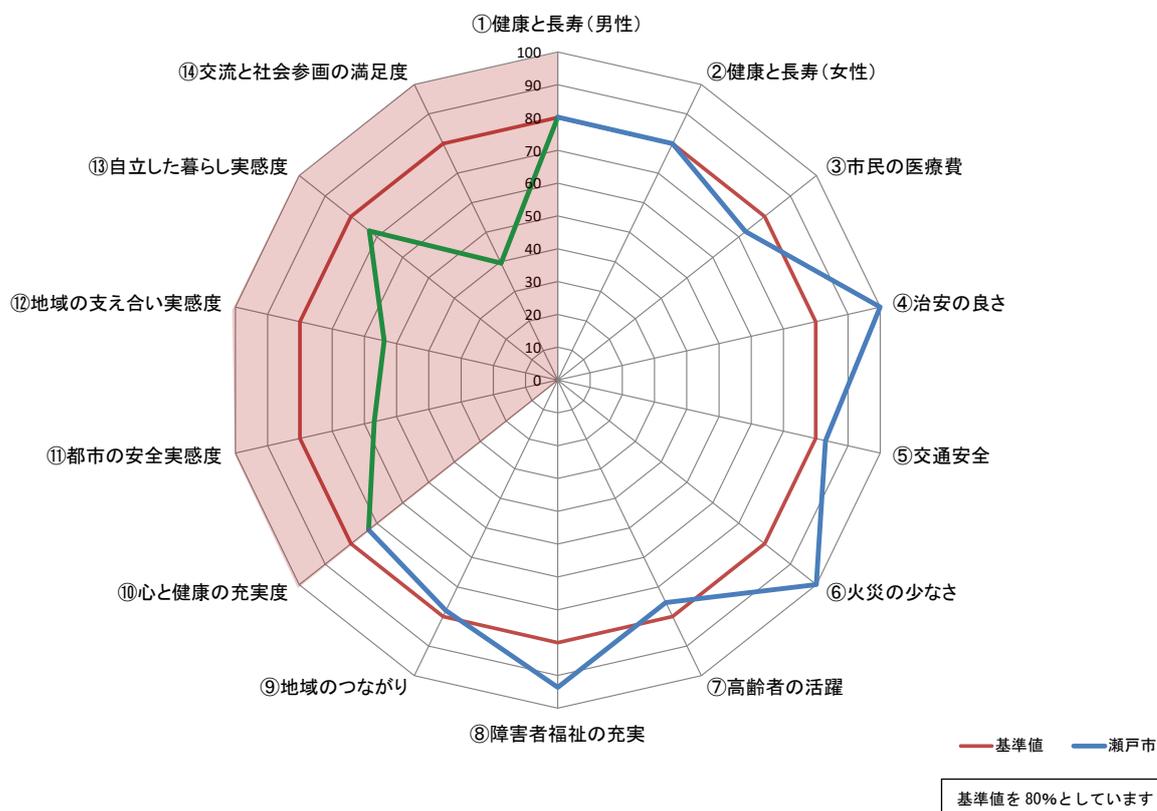
主な政策目標	単位	現状 (R3)	目標 (R6)
子ども・若者センターの相談者数	人	3,074(R2)	2,490
学校に行くのは楽しいと思っている児童生徒の割合	%	小6：85.3(R元) 中3：82.2(R元)	小6：90(R7) 中3：85(R7)
官民連携手法による公共施設の更新・整備の件数(累計)	件	1	3

重点項目	事業名	事業費(3か年)
切れ目のない支援を行う子ども・若者センターの運営	子ども・若者センター運営	18,010千円
9年間を見通した系統的な小中一貫教育の推進	小中一貫教育推進、菱野団地学校適正配置	660,940千円
地域の中で子どもが育つ仕組みづくり	コミュニティ・スクール推進	11,682千円
既存施設の集約等による公共施設維持に係る将来負担低減	公共施設再生整備	776,356千円
人口の社会増に向けた居住環境の魅力向上	中水野地区区画整理	95,612千円

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

(1) 都市像の状況

都市像の達成に向けて、瀬戸の地域資源を守り活かし、市民の主体的な豊かな暮らしづくりを支援する事業を重点事業として推進します。



「①②健康と長寿」「⑧障害者福祉の充実」や「⑩心と健康の充実度」といった指標の維持・向上に向けて、疾病予防や介護予防に取り組むとともに、市民の主体的な健康づくりを推進します。

「④治安の良さ」「⑤交通安全」「⑥火災の少なさ」や「⑪都市の安全実感度」といった市民の安全・安心な生活環境を示す指標が向上しており、引き続き、安全・安心で快適な暮らしを支える取組を推進します。

また、「⑨地域のつながり」は低下しているものの、「⑫地域の支え合い実感度」「⑬自立した暮らし実感度」「⑭交流と社会参画の満足度」といった指標は向上しており、様々な形で進められる市民の主体的な豊かな暮らしづくりを支援します。

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標 (★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①健康と長寿 (男性) (健康寿命・男性)	歳	65.8(H26)	65.7(県平均)	→	→
②健康と長寿 (女性) (健康寿命・女性)	歳	67.2(H26)	67.2(県平均)	→	→
③市民の医療費 (1人あたり医療費)	円/人	319,727(H27)	296,675(県平均)	☆366,185(H30)	332,461(県平均)
④治安の良さ (人口千人あたり 犯罪認知件数)	件/千人	☆7.16(H27)	10.24(県平均)	☆3.93(R2)	5.29(県平均)
⑤交通安全 (人口千人あたり 交通事故発生件数)	件/千人	☆4.36(H27)	5.93(県平均)	☆3.18(R2)	3.30(県平均)
⑥火災の少なさ (人口一万人あたり 火災発生件数)	件/万人	☆2.37(H27)	2.70(県平均)	☆1.96(R2)	2.48(県平均)
⑦高齢者の活躍 (65歳以上の就業率)	%	21.70(H22)	23.30(県平均)	22.66(H27)	24.09(県平均)
⑧障害者福祉の充実 (1人あたり障害福祉サービス等・ 障害児通所支援等事業所数)	箇所 /万人	9.8(H26)	6.3(県平均※1)	8.9(R1)	7.6(県平均※1)
⑨地域のつながり (自治会の加入率)	%	77.9(H26)	78.4(県平均※2)	71.4(R2)	73.26(県平均※3)
⑩心と健康の充実度(★)	%	27.4(H28)	60.0(目標値)	54.9(R1)	60.0(目標値)
⑪都市の安全実感度(★)	%	34.9(H28)	60.0(目標値)	42.7(R1)	60.0(目標値)
⑫地域の支え合い実感度(★)	%	42.7(H28)	70.0(目標値)	47.1(R1)	70.0(目標値)
⑬自立した暮らし実感度(★)	%	58.0(H28)	80.0(目標値)	72.9(R1)	80.0(目標値)
⑭交流と社会参画の 満足度(★)	%	27.0(H28)	60.0(目標値)	29.7(R1)	60.0(目標値)

※1: 政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値

※2: 「自治会の加入率」における県平均は、平成27年調査における有効回答団体のみ平均

※3: 「自治会の加入率」における県平均は、令和2年調査における有効回答団体のみ平均

☆: 数値が低いほど評価が良いと考えられる指標

(2) 策定方針を踏まえた重点事業

主な政策目標	単位	現状 (R3)	目標 (R6)
自立高齢者の割合	%	83.5	85.0
ごみ総量 (資源物除く、事業系含む)	t	34,904	27,975
せと市民総ぐるみ防災訓練への参加世帯	世帯	20,000	23,000

重点項目	事業名	事業費 (3か年)
障害者相談支援センター開設による相談支援体制の拡充	障害者相談支援	112,782千円
ごみの分別収集の実施及び資源化推進	資源ごみ分別処理	1,804,034千円
市全域に防災情報を届ける中継局整備による地域防災力向上	防災情報収集・伝達	68,680千円
住民との協働による菱野団地再生	菱野団地再生計画推進	12,214千円
旧山繁商店の修繕を含めた利活用の検討	文化財保護普及 (旧山繁商店)	39,216千円

5. 重点事業の概要

中期事業計画においては、都市像の達成に貢献すると考えられる事業については特に重点的に取り組むこととしています。このため、各都市像の評価指標に対して、その向上を目指すことを目的とし、政策単位で「政策目標」を、また、事業単位で「活動指標」を設定することで評価を実施していきます。

第6次瀬戸市総合計画における政策を示しています。

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

政策1 地域産業の振興と人材の活躍促進



(1) 政策の展開方向

新たな雇用の創出にあたっては、将来の成長が期待される新しい仕事の確保を目指し、ソフトウェア産業やロボティクス、また、陶磁器製造業や農業などの既存の産業分野において、困り、事業承継される産業へと導くと同時に、人材育成の仕方の工夫により、地元の人材が地元の企業で活躍できる地域社会の形成を目指します。こうした取り組みを通して、瀬戸市で働きたい、住みたいと思う若い世代の人口の増加を目指し、活力ある地域経済を実現します。

政策と連動するSDGsのゴールを示しています。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組みの進捗を把握します。

政策目標		令和2年度	令和3年度	令和4年度
市の支援策を活用した工場等の新増設事業者数				
市内製造品出荷額等				
市内従業者数	人	46,118	46,118	
農産物直売所における市内農産物等の販売量	t	1,123	1,246	

中期事業計画における政策の展開方向を示しています。

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4年度事業費
①-1a 企業誘致、先端産業誘致・育成	企業立地促進奨励金	277,638千円	290,603千円	754,299千円
	IT・スタートアップ企業等誘致補助金	1,200千円	2,300千円	10,450千円
	地域産業振興	14,250千円	13,663千円	41,689千円
①-1d 地域産業の振興	市内企業再投資促進補助金	0千円	122,500千円	549,890千円
	せとまち人材応援助成金	3,301千円	0千円	12,960千円
	農業振興と農業の6次産業化	4,093千円	3,667千円	9,321千円
①-1e 農業振興と農業の6次産業化	アグリカルチャー推進	4,093千円	3,667千円	9,321千円
	地域の産業を支える人材育成	4,158千円	6,000千円	15,000千円
①-1f 地域の産業を支える人材育成	次世代クリエイター育成	4,158千円	6,000千円	15,000千円
合計		304,597千円	438,733千円	1,393,609千円

都市像指標の向上を目指して掲げた、政策目標を示しています。

政策に係る財源内訳（一般会計）		令和3年度	令和4年度
国支出金			
県支出金			
市債			
その他		12,960千円	
一般財源		428,083千円	1,280,679千円
合計		438,733千円	1,393,609千円

政策において具体的に実施する取組の内容を示しています。

中期事業計画で掲げる事業については、効果的なものであるか、適切に実施されるかといった観点からの評価を行い、改善につなげるため指標を設定しています。指標は、事業実施に直接関連する指標（アウトプット）、または、事業の成果に関する指標（アウトカム）とします。

また、年度ごとに事業の点検及び評価をすることにより、継続的に改善につなげ、都市像の達成に向け、より効果的な事業構築、実施につなげていきます。

各事業の見方

第6次瀬戸市総合計画における事業の位置付け（都市像-政策-施策）を示しています。

(例)①-1 a
都市像①「活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち」
政策1「地域産業の振興と人材の活躍促進」
施策 a「企業誘致、先端産業誘致・育成」
との関連を示しています。

なお、各事業は、位置付けのうち最も関連の深い施策のページに掲載しています。（※4、5ページ参照）

(4) 重点事業

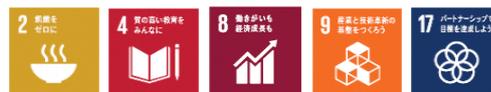
【産業政策課】				
事業名	企業立地促進奨励金			
総合計画の位置付け	①-1a ①-1b、①-1c			
事業目的・概要	<p>【目的】 市外からの企業誘致や市内企業の投資促進及び地元雇用の拡大を図る。</p> <p>【概要】 市内において、事務所を新設し、または増設した事業者に対し、立地促進奨励金及び雇用促進奨励金を交付する。</p>			
事業費（R4～R6）	754,299千円			
主な実施内容	立地促進奨励金	729,299千円		
	雇用促進奨励金	25,000千円		
指標①	内容	企業立地促進奨励金指定事業者数	単位	社
	考え方	企業立地奨励金の指定事業者数は、この制度により、事業所の新設及び増設を促進した結果であると考えられることから事業効果を測る目標として設定。		
指標②	内容		単位	指標値
	考え方		初期値(R3)	R4 R5 R6
指標③	内容		単位	指標値
	考え方		初期値(R3)	R4 R5 R6

中期事業計画期間内（3か年）における事業の主な実施内容とその事業費を示しています。

事業の指標と単位、年度ごとの目標値、指標の考え方を示しています。

都市像 1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

政策1 地域産業の振興と人材の活躍促進



(1) 政策の展開方向

新たな雇用の創出にあたっては、将来の成長が期待される産業、そして若い世代が瀬戸市で働きたいと思える仕事の確保を目指し、ソフトウェア産業やロボット産業などの立地誘導を進めます。

また、陶磁器製造業や農業などの既存の産業分野においては、付加価値を生み出す分野への展開を図り、事業承継される産業へと導くと同時に、人材育成の仕組みや地元企業を知る機会をつくり、地元の人材が地元の企業で活躍できる地域社会の形成を目指します。

こうした取組を通して、瀬戸市で働きたい、住みたいと思う若い世代の人口の増加を目指し、活力ある地域経済を実現します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R3)	目標 (R6)
市の支援策を活用した工場等の新增設事業者数	社	5	5
市内製造品出荷額等	億円	4,522	4,672
市内従業者数	人	46,118	46,118
農産物直売所における市内農産物等の販売量	t	1,123	1,246

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
①-1a	企業誘致、先端産業誘致・育成			
	企業立地促進奨励金	277,638千円	290,603千円	754,299千円
	IT・スタートアップ企業等誘致補助金	1,200千円	2,300千円	10,450千円
①-1d	地域産業の振興			
	地域産業振興	14,250千円	13,663千円	41,689千円
	市内企業再投資促進補助金	0千円	122,500千円	549,890千円
	せとまち人材応援助成金	3,301千円	0千円	12,960千円
①-1e	農業振興と農業の6次産業化			
	アグリカルチャー推進	4,050千円	3,667千円	9,321千円
①-1f	地域の産業を支える人材育成			
	次世代クリエイター育成	4,158千円	6,000千円	15,000千円
合計		304,597千円	438,733千円	1,393,609千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
国支出金	10,650千円	24,525千円
県支出金	0千円	75,445千円
市債	0千円	0千円
その他	0千円	12,960千円
一般財源	428,083千円	1,280,679千円
合計	438,733千円	1,393,609千円

(4) 重点事業

【産業政策課】

事業名		企業立地促進奨励金					
総合計画の位置付け		①-1a ①-1b、①-1c					
事業目的・概要		<p>【目的】 市外からの企業誘致や市内企業の投資促進及び地元雇用の拡大を図る。</p> <p>【概要】 市内において、事務所を新設又は増設した事業者に対し、立地促進奨励金及び雇用促進奨励金を交付する。</p>					
事業費（R4～R6）						754,299 千円	
主な実施内容		立地促進奨励金 雇用促進奨励金				729,299 千円 25,000 千円	
指標①	内容	企業立地促進奨励金指定事業者数	単位 社	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	企業立地奨励金指定事業者数は、この制度により、事業所の新設及び増設を促進した結果であると考えられることから指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

【産業政策課】

事業名		IT・スタートアップ企業等誘致補助金					
総合計画の位置付け		①-1a ①-1c					
事業目的・概要		<p>【目的】 今後の成長が期待される新産業分野の企業誘致を進め、付加価値の高い産業の育成及び地域における雇用の創出を図る。</p> <p>【概要】 市内において事業所を新增設等する際にかかる費用の一部を助成する。</p>					
事業費（R4～R6）						10,450 千円	
主な実施内容		IT・スタートアップ企業等進出促進奨励金				10,450 千円	
指標①	内容	IT・スタートアップ企業等誘致補助金指定事業者	単位 社	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	IT・スタートアップ企業等誘致補助金申請者数は、この制度により、IT・スタートアップ企業等の市内進出促進が図られた結果であると考えられることから指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

事業名		地域産業振興					
総合計画の位置付け		①-1d ①-1a、①-1c					
事業目的・概要		<p>【目的】 市内企業に対する支援を充実することで、地域経済の活性化を図る。</p> <p>【概要】 地域の経済団体、商工会議所、金融機関、国、県等と連携して、瀬戸市地域産業振興会議を組織し、市内企業の経営基盤強化及び人材確保支援事業に取り組む。</p>					
事業費（R4～R6）						41,689千円	
主な実施内容		産業支援センターせとによる市内企業支援など（瀬戸市地域産業振興会議負担金）				40,000千円	
指標①	内容	産業支援センターせと相談件数	単位 件	指標値			
	考え方	相談件数は、新事業展開や技術相談、補助金の活用を支援した結果であり、市内企業支援の効果を測る指標として設定					
指標②	内容	セミナー等参加者数	単位 人	初期値（R3） 185	R4 185	R5 185	R6 185
	考え方	セミナー等参加者は、市内企業が求められるテーマに関する情報を提供した結果であり、市内企業支援の効果を測る指標として設定					
指標③	内容	補助金交付件数	単位 件	初期値（R3） 44	R4 44	R5 44	R6 44
	考え方	補助金交付件数は、市内企業が展示会等出展や知的財産登録等の事業をした結果であり、地域経済の活性化を測る指標として設定					

事業名		市内企業再投資促進補助金					
総合計画の位置付け		①-1d ①-1a、①-1c					
事業目的・概要		<p>【目的】 地域経済の中核となる企業の流出防止及び雇用の維持拡大を図る。</p> <p>【概要】 長年にわたり市内に立地し、地域の経済や雇いを支えている企業に対し、愛知県と連携して工場・研究所の新増設等にかかる費用の一部を補助する。</p>					
事業費（R4～R6）						549,890千円	
主な実施内容		市内企業再投資促進補助金				549,890千円	
指標①	内容	市内企業再投資促進補助金指定事業者数	単位 社	初期値（R3） 2	R4 2	R5 2	R6 2
	考え方	市内企業再投資促進補助金の指定事業者数は、この制度により、地域経済を支える市内企業の流出防止や雇用の維持拡大が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る目標として設定					
指標②	内容		単位	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						
指標③	内容		単位	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						

事業名		せとまち人材応援助成金				
総合計画の位置付け		①-1d ①-1c、①-1f、①-2b				
事業目的・概要		<p>【目的】 若者の市内における就職及び定着を促進し、本市の産業を担う人材を確保する。</p> <p>【概要】 大学などを卒業後、市内企業に就職する学生が借り入れた奨学金の返還金の一部を助成する。</p>				
事業費（R4～R6）		12,960 千円				
主な実施内容		人材応援助成金		12,960 千円		
指標①	内容	せとまち人材応援助成金の受給者数（累計）	単位 人	指標値		
	考え方	せとまち人材応援助成金の受給者は、この制度により、地域産業を担う若者の市内定着が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る指標として設定				
指標②	内容		単位	指標値		
	考え方					
指標③	内容		単位	指標値		
	考え方					

事業名		アグリカルチャー推進				
総合計画の位置付け		①-1e ①-2c、②-2e				
事業目的・概要		<p>【目的】 地域農産物の需要拡大や農地を維持する取組を推進し、農業を持続可能なものとする環境を整える。</p> <p>【概要】 農業者や農業団体と連携し、地産地消や農業の6次産業化を促進するとともに、担い手の育成や耕作放棄地の抑制を行う。</p>				
事業費（R4～R6）		9,321 千円				
主な実施内容		アグリカルチャー推進協議会負担金		9,000 千円		
指標①	内容	瀬戸市産農畜産物学校給食供給回数	単位 回	指標値		
	考え方	瀬戸市産農畜産物を学校給食に供給することで“地産地消”が推進されていると考えられるため指標として設定				
指標②	内容	地域特産物の開発支援件数	単位 件	指標値		
	考え方	瀬戸の地域性を活かした新たな農産物の開発支援や瀬戸豚などを使った加工品の開発支援を行うことで、商品価値の向上、販路拡大につながると考えられるため指標として設定				
指標③	内容	農産物直売所における市内農産物等の販売量	単位 t	指標値		
	考え方	農産物直売所における市内で生産された農作物・畜産加工物の販売量が、地産地消を始めとする農業振興施策を実施したことによる結果であると考えられるため指標として設定				

事業名		次世代クリエイター育成					
総合計画の位置付け		①-1f ②-2b、②-2d					
事業目的・概要		<p>【目的】 新産業の担い手となる人材を育成することで、将来の成長が期待される産業の育成・支援による企業の付加価値の向上及び企業活動の活性化を図る。</p> <p>【概要】 才能ある子どもたちの発掘と育成、本市の新たな産業の創出に向けて、デジタルコンテンツ制作をとおしてものづくりの面白さを体験する「Seto CG Kid's Program」及び高校生や大学生等を対象にCG制作を体系的に学ぶ「Seto CG Kid's Advance」のほか、小学生向けプログラミング講座等を実施する。</p>					
事業費（R4～R6）						15,000千円	
主な実施内容		次世代クリエイター育成講座				15,000千円	
指標①	内容	講座参加者数	単位	指標値			
			人	初期値（R3）	R4	R5	R6
				300	300	300	300
	考え方	講座参加者数は、瀬戸市の将来を担うICT人材の発掘・育成の場が提供され、人材の育成につながったと考えられることから、指標として設定					
指標②	内容	受講者の満足度	単位	指標値			
			%	初期値（R3）	R4	R5	R6
				90	90	90	90
	考え方	受講者の満足度の高さは、効果的にICT人材の発掘・育成の場が提供され、人材の育成につながったと考えられることから、指標として設定					
指標③	内容	受講者の学習継続意向	単位	指標値			
			%	初期値（R3）	R4	R5	R6
				90	90	90	90
	考え方	受講者の学習継続意向の高さは、効果的にICT人材の発掘・育成の場が提供され、人材の育成につながったと考えられることから、指標として設定					

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

政策2

年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり



(1) 政策の展開方向

性別や年齢、国籍を問わず、様々な働き手が活躍する社会へと時代が変わっていく中で、全ての人が希望に応じて働くことができる機会や仕組みをつくることによって、社会で活躍することのできる市民を増やしていきます。

また、年齢や性別にかかわらず、趣味や技能を活かした起業・創業に対する知識や手法を学ぶ機会や交流の場を創出することで「新しいことにチャレンジするまち・瀬戸」としての取組を進め、にぎわいのあるまちづくりを目指します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	現 状 (R3)	目 標 (R6)
創業支援等事業計画に基づく創業支援者数	人	293	269
せとまちツクリテ・人材バンク登録者数	人	176	216

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
①-2c 起業・創業支援	起業・創業支援	1,528千円	2,200千円	6,600千円
	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	4,624千円	4,900千円	11,700千円
	合 計	12,916千円	16,536千円	42,525千円
①-2d ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援	ツクリテ支援	5,746千円	7,636千円	19,725千円
	ツクリテ支援補助金	1,018千円	1,800千円	4,500千円
	合 計	12,916千円	16,536千円	42,525千円

政策に係る財源内訳（一般会計）	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
国 支 出 金	7,679千円	14,358千円
県 支 出 金	0千円	1,100千円
市 債	0千円	0千円
そ の 他	0千円	0千円
一 般 財 源	8,857千円	27,067千円
合 計	16,536千円	42,525千円

(4) 重点事業

【ものづくり商業振興課】

事業名		起業・創業支援					
総合計画の位置付け		①-2c ①-1d、①-1f、①-2a、①-2d					
事業目的・概要		<p>【目的】 年齢や性別にかかわらず起業・創業に挑戦できるまちづくり、地域経済の発展と雇用創出を目的とする。</p> <p>【概要】 起業するために必要となる知識を習得するための講義や、起業家向けの個別相談事業を実施する等、起業を促進する環境を整える。</p>					
事業費（R4～R6）						6,600千円	
主な実施内容		瀬戸市地域産業振興会議負担金				6,600千円	
指標①	内容	入塾者数	単位 人	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
				20	20	20	20
	考え方	当該年度にせと・しごとに入塾した人数を把握することで、起業・創業を志す市民の意識を測る指標として設定					
指標②	内容	創業支援相談マネージャー相談者数	単位 人	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
				36	36	36	36
	考え方	相談者数を把握することで、起業・創業を志す市民の意識を測る指標として設定					
指標③	内容		単位	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

【ものづくり商業振興課】

事業名		中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金					
総合計画の位置付け		①-2c ①-1d、①-2a、①-2d					
事業目的・概要		<p>【目的】 中心市街地商店街への出店を促し、中心市街地商店街の地域経済の場所としての機能を高め、活性化を図る。</p> <p>【概要】 中心市街地の空き店舗に出店する際の家賃、改修費の一部を助成する。</p>					
事業費（R4～R6）						11,700千円	
主な実施内容		新規家賃補助 継続家賃補助 店舗改修費補助				2,250千円 3,150千円 6,300千円	
指標①	内容	補助金交付件数（新規分）	単位 件	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
				3	3	3	3
	考え方	出店促進の取組状況を評価するため、指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

【ものづくり商業振興課】

事業名		ツクリテ支援					
総合計画の位置付け		①-2d ①-2a、①-2c、①-2e、①-3c、①-3d					
事業目的・概要		<p>【目的】</p> <p>ツクリテが活躍できる環境やツクリテ同士の交流の場を創出することで、ツクリテの市内定着と育成、地域のにぎわい創出を目的とする。</p> <p>【概要】</p> <p>若手クリエイター等を中心としたツクリテの支援・交流拠点である「せとまちツクリテセンター」において、ツクリテの創作活動に対する支援を行うとともに、拠点を中心市街地に置くことで、地域のにぎわいの創出を目指す。</p>					
事業費（R4～R6）						19,725千円	
主な実施内容		コーディネーター委託料 ツクリテ連携イベント委託料 (会計年度任用職員 8,425千円)				13,432千円 1,750千円	
指標①	内容	ツクリテの連携による 新規自主イベントの開催	単位 件	指標値			
	考え方	ツクリテの連携による自主イベントの開催は、ツクリテ支援によってツクリテが育成され、交流し、地域のにぎわいを創出したことを示すことから、指標として設定					
指標②	内容	せとまちツクリテセンター Instagram フォロワー数	単位 人	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	フォロワー数の増加は、ものづくりのまちとしての瀬戸のプロモーションに寄与されていることを示すことから、指標として設定					
指標③	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

【ものづくり商業振興課】

事業名		ツクリテ支援補助金					
総合計画の位置付け		①-2d ①-2a、①-2c、①-2e、①-5k					
事業目的・概要		<p>【目的】</p> <p>ツクリテが活躍できる環境やツクリテ同士の交流の場を創出することで、ツクリテの市内定着と育成、地域のにぎわい創出を目的とする。</p> <p>【概要】</p> <p>ツクリテが創作活動を行うために必要となる資金の一部を補助することによりツクリテの支援を行う。</p>					
事業費（R4～R6）						4,500千円	
主な実施内容		新規家賃補助 新規改修費補助 継続家賃補助				2,500千円 1,250千円 750千円	
指標①	内容	ツクリテ創業支援事業費補助 金の利用件数	単位 件	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	市内開業を目指すツクリテが補助金を活用することにより定着に結び付け、ツクリテ支援の一環となることから利用件数を指標として設定					
指標②	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						
指標③	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

政策3

地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開



(1) 政策の展開方向

地域資源の付加価値の向上によって、まちに対する誇り（シビックプライド）や愛着の醸成、瀬戸市のイメージや知名度を高めるような情報発信（シティプロモーション）を展開し、瀬戸市で働き、暮らすことに対する価値を育み、観光産業だけでなく、小売業や宿泊業など、様々な産業への経済的な波及効果を高めていきます。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R3)	目標 (R6)
アンケート「瀬戸市の良いイメージ」に対し「特にない」と回答する割合	%	13.6	11.6
市観光情報公式ホームページの閲覧数	件	621,000	659,000
ふるさと納税制度による寄附件数	件	1,198	3,300

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
①-3a 観光産業の振興	日本遺産魅力発信推進	710千円	971千円	2,883千円
	まるっとミュージアム推進	29,588千円	35,507千円	107,667千円
	合計			
①-3c 市内外への「シティプロモーション」の展開	シティプロモーション推進	4,436千円	7,966千円	13,698千円
	ふるさと納税推進	10,718千円	46,268千円	138,804千円
	合計			
①-3e 陶磁器産業のブランド化	瀬戸焼振興	8,551千円	12,598千円	30,153千円
	合計	54,003千円	103,310千円	293,205千円

政策に係る財源内訳（一般会計）	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
国支出金	2,250千円	4,000千円
県支出金	0千円	0千円
市債	0千円	0千円
その他	46,737千円	138,208千円
一般財源	54,323千円	150,997千円
合計	103,310千円	293,205千円

(4) 重点事業

【ものづくり商業振興課】

事業名		日本遺産魅力発信推進				
総合計画の位置付け		①-3a ①-1d、①-3c、①-3d、①-3e、①-3f、③-5d				
事業目的・概要		<p>【目的】 日本遺産認定を活かした瀬戸市のブランド力向上を目的とする。</p> <p>【概要】 六古窯の日本遺産PR事業を通じて、瀬戸市固有の魅力や価値について積極的な情報発信を行う。</p>				
事業費（R4～R6）				2,883千円		
主な実施内容		六古窯日本遺産活用協議会負担金		1,500千円		
指標①	内容	日本遺産の認知度アップ	単位 %	指標値		
	考え方	日本遺産の認知度については、六古窯日本遺産PR事業を通じて情報発信を行った結果と考えられるため、指標として設定				
指標②	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5
	考え方					
指標③	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5
	考え方					

【まるっとミュージアム課】

事業名		まるっとミュージアム推進				
総合計画の位置付け		①-3a ①-1f、①-3c、②-2d、②-4a、③-5e				
事業目的・概要		<p>【目的】 本市への観光誘客を図り、交流人口の拡大と地域経済の活性化につなげる。</p> <p>【概要】 令和2年度に策定した「せと・まるっとミュージアム観光推進アクションプラン 2021-2025」を基に、まずは国内観光客を主眼においた誘客策を推進し、日本遺産のまち瀬戸市ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用した観光推進に取り組む。</p>				
事業費（R4～R6）				107,667千円		
主な実施内容		瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会負担金		99,596千円		
指標①	内容	市観光情報公式ホームページの閲覧数	単位 件	初期値 (R3)	R4	R5
	考え方	市観光情報公式ホームページの閲覧は、瀬戸市への来訪動機の重要な要因と考えられるため、指標として設定				
指標②	内容	国内旅行商品の年間造成数	単位 ツアー	初期値 (R3)	R4	R5
	考え方	旅行会社による瀬戸市を組み込んだ旅行商品の造成数は、観光振興や地域経済活性化に寄与する重要な要因と考えられるため、指標として設定				
指標③	内容	観光ツアーの国内外年間客数	単位 人	初期値 (R3)	R4	R5
	考え方	バスツアー等を利用して来訪した観光客数は、観光振興や地域経済活性化に寄与する重要な要因と考えられるため、指標として設定				

【シティプロモーション課】

事業名		シティプロモーション推進					
総合計画の位置付け		①-3c ②-4b					
事業目的・概要		<p>【目的】</p> <p>瀬戸の魅力を引き上げ、広く発信することにより、認知度の拡大と市民の誇りと愛着の醸成を図り、第6次瀬戸市総合計画の将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」を実現していく。</p> <p>【概要】</p> <p>瀬戸市シティプロモーション推進アクションプランに基づき、認知度の拡大と市民の誇りと愛着の醸成を図るとともに、本市の暮らしの魅力を発信し、定住を促進する。</p>					
事業費（R4～R6）		13,698千円					
主な実施内容		せとまちサポーター講座 ロゴマーク啓発物品作成 鉄道用広告 Webマガジン・Web広告掲載 雑誌等記事掲載				600千円 2,100千円 900千円 1,500千円 1,200千円	
指標①	内容	市民が瀬戸市の魅力をPRした件数（累計）	単位 件	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
				9,549	13,000	15,000	17,000
	考え方	市民によるPR件数は、市民の誇りと愛着の醸成に関連性があると考えられるため、指標として設定					
指標②	内容	市ホームページ・全ページ閲覧数	単位 件	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
				7,442,732	5,690,000	5,974,000	6,272,000
	考え方	市ホームページの閲覧件数は、本市の認知度の拡大に関連性があると考えられるため、指標として設定					
指標③	内容		単位 件	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						

【政策推進課】

事業名		ふるさと納税推進					
総合計画の位置付け		①-3c					
事業目的・概要		<p>【目的】</p> <p>ふるさと納税制度を活用し、本市の魅力や取組を発信するとともに、多くの方に関心を持っていただくためのシティプロモーションにつなげていく。</p> <p>【概要】</p> <p>本市で展開する各種施策を紹介し、それらに充てる財源となる寄附金をふるさと納税制度を活用して募るとともに、市内事業者が生産する特産品等を返礼品として提供し、本市の魅力を発信するシティプロモーションのひとつとして活用を図る。</p>					
事業費（R4～R6）		138,804千円					
主な実施内容		クレジット等決済手数料 事務委託料 返礼品発送等業務委託料 返礼品配送料 ふるさと納税サイト利用料				6,138千円 24,288千円 90,000千円 3,600千円 9,999千円	
指標①	内容	ふるさと納税制度による寄附件数	単位 件	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
				1,198	3,300	3,300	3,300
	考え方	地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションに一定の成果があるものと考え指標として設定					
指標②	内容	ふるさと納税制度による寄附金額	単位 円	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
				37,302,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000
	考え方	地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションに一定の成果があるものと考え指標として設定					
指標③	内容	返礼品登録数	単位 件	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
				189	200	200	200
	考え方	地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションに一定の成果があるものと考え指標として設定					

事業名		瀬戸焼振興					
総合計画の位置付け		①-3e ①-1d、①-1f、①-3b、①-3d					
事業目的・概要		<p>【目的】 高い技術や歴史を有する陶磁器産業について、瀬戸市固有の伝統産業として、付加価値の高い産業への転換を図ることで、陶磁器関連産業が活性化されることを目的とする。</p> <p>【概要】 瀬戸焼振興ビジョンに基づき、陶磁器関連産業の付加価値向上や後継者育成等に取り組む。また、新たに一線で活躍しているデザイナーや他業種とのコラボレーションによる新たな出会いを創造し、新商品を開発し、主に関東圏での販路拡大によるプロモーションを仕掛ける。</p>					
事業費（R4～R6）		30,153 千円					
主な実施内容		瀬戸焼振興協会負担金 陶器の日実行委員会負担金 やきもの産地交流連携推進協議会負担金 伝統的工芸品産業振興協会負担金				28,500 千円 1,107 千円 300 千円 150 千円	
指標①	内容	瀬戸焼の認知度向上	単位 %	指標値			
	考え方	瀬戸焼の認知度については瀬戸焼振興ビジョンにおける具体的な施策の効果が表れるため指標として設定		初期値 (R3)	R4	R5	R6
					前年比+1%	前年比+1%	前年比+1%
指標②	内容	セトリエ定期購読申込数	単位 件	指標値			
	考え方	セトリエはものづくりのまち・瀬戸をPRする媒体として制作しており、定期購読の申込が増えることは瀬戸焼に興味を持つ人が増えたことを示すことから指標として設定		初期値 (R3)	R4	R5	R6
				375	395	415	435
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方			初期値 (R3)	R4	R5	R6

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

政策5

市民生活の利便性を高め、 企業活動の活性化につながる都市基盤の整備



(1) 政策の展開方向

幹線道路等の整備を進めることで、中心市街地に流入する通過交通を緩和し、来訪者がゆとりをもって安全に散策ができるよう、やきものの魅力が感じられるまちづくりを進めます。

また、これまで進めてきた「陶の路」をはじめ、市内各所に残る歴史的・文化的価値の高いまちなみを体感できる空間を整備することによって、やきものに対する市民の誇りの醸成や、観光産業の資源としての価値を高めます。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R3)	目標 (R6)
幡中南菱野線整備率	%	47	75
陣屋線整備率	%	0	32
コミュニティバスの利用者数	人	78,945	93,500

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
①-5a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備	十三橋線整備	一千円	一千円	61,000千円
	陣屋線整備	384,938千円	340,974千円	1,062,400千円
	幡中南菱野線整備	80,492千円	65,500千円	220,500千円
	水野中線渋滞対策事業	一千円	一千円	80,000千円
①-5e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり	公共交通維持・活性化	251,023千円	172,956千円	655,196千円
①-5h ICT推進のための基盤整備	D X 推進	7,299千円	6,998千円	122,253千円
	合計	723,752千円	586,428千円	2,201,349千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
国 支 出 金	47,742千円	167,608千円
県 支 出 金	9,750千円	31,200千円
市 債	101,000千円	247,700千円
そ の 他	100千円	245,300千円
一 般 財 源	427,836千円	1,509,541千円
合計	586,428千円	2,201,349千円

(4) 重点事業

【建設課】

事業名		十三橋線整備					
総合計画の位置付け		①-5a ①-5d、②-5a、②-5c					
事業目的・概要		<p>【目的】 地域経済の活性化や市民生活の利便性を高めるため、幹線道路を整備し、都市機能の強化を図る。</p> <p>【概要】 都市計画道路陣屋線が接続し、交通量が増大する十三橋線について、円滑な交通処理及び歩行者の安全を確保するための道路改良を行う。</p>					
事業費（R4～R6）						61,000 千円	
主な実施内容		十三橋線道路詳細設計業務委託 用地境界測量業務委託				33,000 千円 28,000 千円	
指標①	内容	事業計画（測量・設計）進捗率	単位 %	指標値			
	考え方	事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を測る指標として設定					
指標②	内容	事業用地取得率	単位 %	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方	事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を測る指標として設定					
指標③	内容	道路整備率	単位 %	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方	上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を測る指標として設定					

【建設課】

事業名		陣屋線整備					
総合計画の位置付け		①-5a ①-5d、②-5c					
事業目的・概要		<p>【目的】 地域経済の活性化や市民生活の利便性を高めるため、幹線道路を整備し、都市機能の強化を図る。</p> <p>【概要】 都市計画道路陣屋線全長 1,640m のうち、小金町から都市計画道路十三橋線までの延長約 400m、幅員 20m の道路整備を行う。</p>					
事業費（R4～R6）						1,062,400 千円	
主な実施内容		道路改良工事 事業用地取得 物件移転補償				372,000 千円 38,000 千円 171,000 千円	
指標①	内容	事業計画（測量・設計）進捗率	単位 %	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方	事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を測る指標として設定					
指標②	内容	事業用地取得率	単位 %	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方	事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を測る指標として設定					
指標③	内容	道路整備率	単位 %	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方	上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を測る指標として設定					

【建設課】

事業名		幡中南菱野線整備					
総合計画の位置付け		①-5a					
事業目的・概要		<p>【目的】 新たな工業団地や周辺施設へのアクセス道路を整備し、企業や市民活動の活性化を図る。</p> <p>【概要】 (仮)新瀬戸市デジタルリサーチパーク構想整備計画に示した「(仮)新DRP構想地区」に人や車が安全にアクセスできるよう市道幡中南菱野線の道路整備を進める。</p>					
事業費(R4~R6)						220,500千円	
主な実施内容		道路改良工事 公有財産購入費				211,000千円 3,500千円	
指標①	内容	事業用地取得率	単位	指標値			
			%	初期値(R3)	R4	R5	R6
	考え方	事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を測る指標として設定					
指標②	内容	道路整備率	単位	指標値			
			%	初期値(R3)	R4	R5	R6
	考え方	上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を測る指標として設定					
指標③	内容		単位	指標値			
				初期値(R3)	R4	R5	R6
	考え方						

【建設課】

事業名		水野中線渋滞対策					
総合計画の位置付け		①-5a					
事業目的・概要		<p>【目的】 穴田曉企業団地や周辺施設へのアクセス道路の渋滞を緩和し、企業や市民活動の活性化を図る。</p> <p>【概要】 穴田曉企業団地にアクセスする主要な道路である水野中線を複数車線化することにより円滑な交通処理ができるよう整備を進める。</p>					
事業費(R4~R6)						80,000千円	
主な実施内容		現況調査業務委託 道路改良工事				20,000千円 60,000千円	
指標①	内容	事業計画(測量・設計)進捗率	単位	指標値			
			%	初期値(R3)	R4	R5	R6
	考え方	事業計画(測量、設計等)は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を測る指標として設定					
指標②	内容	道路整備率	単位	指標値			
			%	初期値(R3)	R4	R5	R6
	考え方	上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を測る指標として設定					
指標③	内容		単位	指標値			
				初期値(R3)	R4	R5	R6
	考え方						

【都市計画課】

事業名		公共交通維持・活性化				
総合計画の位置付け		①-5e ①-5g				
事業目的・概要		<p>【目的】 地域公共交通網形成計画に基づき、利便性の高い公共交通ネットワークの構築に向けた市内基幹バス及びコミュニティバス、菱野団地住民バスの運行を目的とする。</p> <p>【概要】 公共交通の維持・活性化を図るため、公共交通の利用促進策等を実施する。</p>				
事業費（R4～R6）		655,196千円				
主な実施内容		市内基幹バス運行負担金	453,485千円			
		コミュニティバス負担金	185,244千円			
		菱野団地住民バス負担金	10,500千円			
指標①	内容	コミュニティ交通の合計収支率	単位 %	指標値		
				初期値（R3）	R4	R5
				10.6	15.0	15.0
	考え方	持続可能な公共交通の実現に向け、運行経費及び運送収入が反映されるため、事業効果を測る指標として設定				
指標②	内容		単位	指標値		
				初期値（R3）	R4	R5
	考え方					
指標③	内容		単位	指標値		
				初期値（R3）	R4	R5
	考え方					

【情報政策課】

事業名		DX推進				
総合計画の位置付け		①-5h ②-4b				
事業目的・概要		<p>【目的】 ICT戦略推進プランの「瀬戸市DX重点取組事項」に関して、全庁的なDX推進体制でロードマップに沿って推進する。</p> <p>【概要】 令和3・4年度で「第1期瀬戸市DX環境構築業務」の実施・検証を行い、令和5・6年度で環境改善・増強をめざした「瀬戸市DX重点取組推進業務」を実施する。また、民間企業、経済団体、学識経験者、市民代表、行政で組織した「瀬戸市ICT活用・DX推進協議会」で事業の進捗管理を行う。</p>				
事業費（R4～R6）		122,253千円				
主な実施内容		瀬戸市DX重点取組推進業務委託	50,000千円			
		行政手続のオンライン化	49,500千円			
		VRプラットフォーム「バーチャル瀬戸」開発業務委託	6,550千円			
		瀬戸市ICT活用・DX推進協議会委員報酬	657千円			
		AIを活用した総合案内サービス（チャットボット）業務委託	3,696千円			
指標①	内容	AIチャットボット応答回数	単位 回	指標値		
				初期値（R3）	R4	R5
				9,500	12,000	12,000
	考え方	AIチャットボット応答回数は、事務の効率化及び市民サービスの向上につながったと考えられるため、事業効果を測る指標として設定				
指標②	内容	「せとまちナビ」アプリ起動回数	単位 回	指標値		
				初期値（R3）	R4	R5
				40,000	40,000	40,000
	考え方	アプリ起動回数は、市民生活の利便性を高めることにつながったと考えられるため、事業効果を測る指標として設定				
指標③	内容	瀬戸市フリーWi-Fi認証回数	単位 回	指標値		
				初期値（R3）	R4	R5
				100,000	100,000	100,000
	考え方	Wi-Fi認証回数は、市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながったと考えられるため、事業効果を測る指標として設定				

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち



政策1

ライフステージに応じた 切れ目のない子ども・子育ての支援

(1) 政策の展開方向

子ども・若者の最善の利益の実現を基本理念として、本市の未来を担う子ども及び若者が、それぞれの夢又は自立に向かって健やかに育つことができるようにするため、瀬戸市子ども総合計画に基づき、関係機関、市民、地域、NPO・団体、企業や行政などが力を合わせ、連携して取り組みます。

安心して相談ができる総合相談窓口として、平成30年4月に子育て総合支援センターを市役所内に設置しました。一方で、近年増加している児童虐待や不登校、ひきこもり、貧困など困難を有する子ども・若者やその家庭に対し、専門的で切れ目のない支援を行う体制を整備するため、令和3年4月に「子ども・若者センター」をパーティセと3階に開設しました。

また、安心して子どもを産み育てられるよう、妊産婦と配偶者に対して、適切な情報提供や支援を行うとともに子育てサービスの整備充実に向け、保護者のニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等保育環境の充実に加え、保育士確保対策を実施することで、待機児童の解消を目指します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R3)	目標 (R6)
子ども・若者センターの相談者数	人	3,074 (R2)	2,490
保育所の待機児童数	人	19	0
子育てを楽しんでいる人の割合	%	93.7 (H30)	95.0 (R5)

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
②-1a	子育て総合支援センターの創設			
	子ども・若者センター運営	一千円	10,925千円	18,010千円
②-1b	妊娠・出産への支援			
	産前・産後支援	68千円	390千円	1,170千円
	一般不妊治療費等助成金	2,372千円	2,000千円	8,364千円
	不育症治療費助成金	96千円	300千円	900千円
②-1c	子どもの健康福祉部の保持・増進			
	児童生活習慣病対策	775千円	111千円	333千円
②-1d	子育てサービスの整備・充実			
	児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金	263,569千円	213,793千円	659,163千円
	放課後学級運営	64,646千円	72,306千円	216,918千円
	地域型保育事業所運営費等補助金	5,463千円	14,545千円	16,455千円
	休日保育	6,000千円	6,000千円	18,000千円
	民間保育所運営費補助金	240,045千円	168,027千円	534,766千円
②-1i	子どもの健康増進と心・身体の育成			
	子ども・若者会議	一千円	一千円	348千円
合計		583,034千円	488,397千円	1,474,427千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
国支出金	101,372千円	261,647千円
県支出金	122,627千円	369,773千円
市債	0千円	0千円
その他	912千円	3,139千円
一般財源	263,486千円	839,868千円
合計	488,397千円	1,474,427千円

(4) 重点事業

【こども未来課】

事業名		子ども・若者センター運営					
総合計画の位置付け		②-1a ②-1i、②-1k、②-3d					
事業目的・概要		<p>【目的】 児童の権利に関する条約の精神、児童の福祉を保障するための原理及び子ども・若者育成支援の基本理念にのっとり、一人一人の子ども・若者が、切れ目のない支援を受けることで、それぞれの夢又は自立に向かって健やかに育つことができるようにする。</p> <p>【概要】 子ども・若者センターは、①総合相談窓口（利用者支援事業基本型）、②児童虐待対応（子ども家庭総合支援拠点）、③子ども・若者総合相談センターの3つの機能を併せ持つことを特徴とし、令和3年4月に開設。子ども・若者が困難に陥るのを予防することからはじまり、困った時の気軽な相談、専門的な相談支援、児童虐待などのハイリスク対応までを、地域連携を活かしながら包括的に行うことで、子ども・若者への切れ目のない支援を行う。</p>					
事業費（R4～R6）		18,010千円					
主な実施内容		運営費 相談記録入力システム構築・保守 (会計年度任用職員 44,823千円)				9,010千円 9,000千円	
指標①	内容	子ども・若者センター相談者数	単位 人	指標値			
	考え方	困った状況や、抱えている悩みを相談できた子ども・若者、保護者の数（上記3つの機能の合計）。子ども・若者、保護者等が困った時に一人で悩まず、気軽に相談でき、支援が受けられる体制が整っていることを間接的に推し図る指標として設定					
指標②	内容	児童虐待死亡数	単位 人	指標値			
	考え方	児童虐待の軽重を問わず、早期に発見し、迅速的確な介入・支援を積み重ねることで、虐待による死亡児童数ゼロにつながることから、指標として設定					
指標③	内容	相談・支援につながった若者と その家族の数	単位 人	指標値			
	考え方	地域若者サポートステーションによる若者自立就労相談、若者自立就労支援セミナー、不登校・ひきこもりの家族のおしゃべり会、ひきこもりアウトリーチ等への参加・利用者数を指標として設定					

【健康課】

事業名		産前・産後支援					
総合計画の位置付け		②-1b ②-1c、②-1d					
事業目的・概要		<p>【目的】 産前や産後の母子に対して、母親の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、母子とその家族が健やかな育児ができるよう支援する。</p> <p>【概要】 専門スタッフが育児手技の指導や授乳に関する助言、保健指導、心理的支援や相談に応じる。利用者の状況に応じて、サポーターが沐浴介助など育児に関することや家事に関するサポートを行う。</p>					
事業費（R4～R6）		1,170千円					
主な実施内容		助産師報償費 サポーター報償費 心理士等のスーパーバイザー報償費				72千円 669千円 90千円	
指標①	内容	サポーター登録者数	単位 人	指標値			
	考え方	ニーズにこたえ得るサポーターを確保する必要があるため設定					
指標②	内容	スーパーバイザー相談開催数	単位 回	指標値			
	考え方	支援困難家庭への派遣が想定されることから、サポーターへのスーパーバイズが必要であり、心理の専門家による相談日を設定					
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

【健康課】

事業名		一般不妊治療費等助成金					
総合計画の位置付け		②-1b					
事業目的・概要		<p>【目的】 不妊に悩む夫婦に対し、一般不妊治療費等に要する費用の一部を助成することにより、経済的な負担の軽減を図り、もって少子化対策の充実を図る。</p> <p>【概要】 対象者に対して、ホルモン療法、人工授精等の一般不妊治療やこれに伴う検査・調剤費等の医療費の本人負担額の1/2以内の額、限度額5万円/年度当たりを助成する。</p>					
事業費（R4～R6）		8,364千円					
主な実施内容		一般不妊治療費等助成金				8,364千円	
指標①	内容	助成組数	単位 組	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方	不妊に悩み助成が必要と想定される夫婦に対して、継続的に助成を行っていることが重要であるため指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						

【健康課】

事業名		不育症治療費助成金					
総合計画の位置付け		②-1b					
事業目的・概要		<p>【目的】 不育症に悩む夫婦に対し、不育症治療に要する費用の一部を助成することにより、経済的な負担の軽減を図り、もって少子化対策の充実を図る。</p> <p>【概要】 対象者に対して、不育症治療費の本人負担額の1/2以内の額、限度額15万円/年度を助成する。</p>					
事業費（R4～R6）		900千円					
主な実施内容		不育症治療費助成金				900千円	
指標①	内容	助成組数	単位 組	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方	不育症に悩み助成が必要と想定される夫婦に対して、継続的に助成を行っていることが重要であるため指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						

【健康課】

事業名		児童生活習慣病対策					
総合計画の位置付け		②-1c ②-2i、②-3g、③-1b					
事業目的・概要		<p>【目的】 児童及びその家族の食生活習慣の改善を目的とする。</p> <p>【概要】 児童を対象とした栄養調査（BDHQ）を実施することで、普段の食事から習慣的に摂取している栄養素量を調べ、児童とその家族の食生活習慣の改善に繋げる。</p>					
事業費（R4～R6）						333 千円	
主な実施内容		栄養調査 委託料				201 千円	
指標①	内容	BDHQ 回答率	単位 %	指標値 初期値 (R3) R4 R5 R6 100 100 100 100			
	考え方	小学生の食事摂取状況を把握し、健康状態を改善するための指標として設定					
指標②	内容	児童、保護者へのフィードバック	単位 %	指標値 初期値 (R3) R4 R5 R6 100 100 100 100			
	考え方	児童及びその家族へ BDHQ の結果をもとに行動変容に繋がるきっかけになるため、フィードバック率を設定					
指標③	内容		単位	指標値 初期値 (R3) R4 R5 R6			
	考え方						

【こども未来課】

事業名		児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金					
総合計画の位置付け		②-1d ①-4a					
事業目的・概要		<p>【目的】 児童の健全育成と仕事と子育ての両立支援を目的とする。</p> <p>【概要】 小学校の余裕教室等を活用し、又は事業者が用意した施設において、小学校の放課後に適切な遊びの場と生活の場を提供し、児童の健全育成を図るもの。なお、運営については、公設児童クラブは民間事業者への委託により、民設児童クラブは運営事業者への補助金交付により行う。</p>					
事業費（R4～R6）						659,163 千円	
主な実施内容		児童クラブ運営委託 児童クラブ活動補助金				192,177 千円 466,596 千円	
指標①	内容	放課後児童クラブが楽しいと思う児童の割合	単位 %	指標値 初期値 (R3) R4 R5 R6 95.1 (R2) 95 95 95			
	考え方	放課後児童クラブを利用する子どもたちにとって、安全・安心で居心地よい生活の場であることを測るものとして、アンケートによる指標を設定					
指標②	内容	放課後児童クラブの待機人数	単位 人	指標値 初期値 (R3) R4 R5 R6 0 0 0 0			
	考え方	保護者の就労等により預かりが必要な児童すべてが、放課後児童クラブで過ごせることを示すものと考えられるため、指標として設定					
指標③	内容		単位	指標値 初期値 (R3) R4 R5 R6			
	考え方						

【こども未来課】

事業名		放課後学級運営					
総合計画の位置付け		②-1d ②-3f、②-3g					
事業目的・概要		<p>【目的】 子どもたちに、安全・安心で居心地の良い放課後の遊び場を提供する。</p> <p>【概要】 放課後等に小学校施設を利用して異年齢児が自由に遊んだり、体験活動に参加したりして、子どもの自主性・創造性・社会性を育み、子どもを見守る。</p>					
事業費（R4～R6）						216,918 千円	
主な実施内容		放課後学級委託料				216,918 千円	
指標①	内容	放課後学級が楽しいと思う児童の割合	単位 %	指標値			
	考え方	放課後学級を利用する子供たちにとって、安全・安心で居心地よい遊び場であることを測るものとして、アンケートによる指標を設定					
指標②	内容		単位	指標値			
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

【保育課】

事業名		地域型保育事業所運営費等補助金					
総合計画の位置付け		②-1d ①-4a					
事業目的・概要		<p>【目的】 保育の質や児童の処遇の向上を図る。</p> <p>【概要】 地域型保育事業所の運営に対して補助金を交付する。</p>					
事業費（R4～R6）						16,455 千円	
主な実施内容		延長保育事業費 週40時間勤務実施費 低年齢児保育促進事業費				2,700 千円 4,256 千円 9,018 千円	
指標①	内容	地域型保育事業所定員数	単位 人	指標値			
	考え方	地域型保育事業所定員数は、保育ニーズに合った受入体制の確保を示しており、事業が適切に行われていると考えられるため指標として設定					
指標②	内容	待機児童数	単位 人	指標値			
	考え方	待機児童数の減少は、地域型保育事業所の受入体制が確保できており、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定					
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

【保育課】

事業名		休日保育				
総合計画の位置付け		②-1d ①-4a				
事業目的・概要		<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促す。</p> <p>【概要】 保育サービスを充実させるため、民間保育所において休日保育を実施する。</p>				
事業費（R4～R6）		18,000 千円				
主な実施内容		休日保育委託料		18,000 千円		
指標①	内容	単位	指標値			
	内容	人	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方		900	900	900	900
考え方		利用者数は、事業の普及啓発および成果をはかることができ、保育サービスの充実を示していると考えられるため指標として設定				
指標②	内容	単位	指標値			
	内容		初期値（R3）	R4	R5	R6
考え方						
指標③	内容	単位	指標値			
	内容		初期値（R3）	R4	R5	R6
考え方						

【保育課】

事業名		民間保育所運営費補助金				
総合計画の位置付け		②-1d ①-4a				
事業目的・概要		<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促す。</p> <p>【概要】 民間保育所に対し、当該施設に勤務する職員の処遇向上及び延長保育等、保護者のニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等のために補助金を交付する。</p>				
事業費（R4～R6）		534,766 千円				
主な実施内容		延長保育事業費 1歳児保育加配実施費 障害児受入実施費 長時間保育実施費 低年齢児保育促進事業費 保育士宿舍借り上げ支援事業費		200,127 千円 54,000 千円 24,000 千円 63,747 千円 68,652 千円 7,128 千円		
指標①	内容	単位	指標値			
	内容	人	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方		1,040	1,060	1,060	1,060
考え方		民間保育所定員数は、子育て世帯の保育ニーズに応え、保育事業の利用促進がなされていると考えられるため指標として設定				
指標②	内容	単位	指標値			
	内容	人	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方		19	0	0	0
考え方		待機児童数の減少は、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定				
指標③	内容	単位	指標値			
	内容		初期値（R3）	R4	R5	R6
考え方						

事業名		子ども・若者会議					
総合計画の位置付け		②-1i					
事業目的・概要		<p>【目的】 児童の権利に関する条約の精神、児童の福祉を保障するための原理及び子ども・若者育成支援の基本理念にのっとり、子ども・若者の権利が尊重され、安心できる環境の中で子ども・若者が意見を表明し、社会に参加する。</p> <p>【概要】 子ども・若者が主体的に子どもの権利について意見交換し、「子どもの権利条例」策定に向けた意見集約を行う。条例制定後も「子どもの権利」や「瀬戸のまちづくり」など市政について意見を表明するとともに、自ら企画・立案・実現する活動を進めていく場として設置する。</p>					
事業費（R4～R6）						348千円	
主な実施内容		子ども・若者会議コーディネーター報償費 参加者費用弁償				90千円 258千円	
指標①	内容	子ども・若者の意見表明の機会 (市把握分)	単位 回	指標値			
	考え方	子ども・若者の権利が尊重され、安心できる環境の中で子ども・若者が意見を表明し、社会に参加できていることを推し計るものとして設定					
指標②	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						
指標③	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

政策2

瀬戸で学び、 瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現



(1) 政策の展開方向

将来を担う子ども達が、瀬戸で学び健やかに成長していくことは、瀬戸市が未来に向けて、新たな歴史を歩み続けていくことにつながっていきます。

瀬戸市では、子ども達が幅広い知識や高い学力を身に着けて成長していくための学習環境の整備に取り組み、「瀬戸で学びたい、瀬戸で育てたい」と子ども達や保護者に評価されるような小中一貫教育などの新しい学校教育を展開していきます。

また、学校と家庭だけでなく、地域や大学、企業などが連携した教育環境を整えるとともに、スポーツや文化芸術など、心や身体、感性や情操を育てる教育の取組によって、健全に成長することができる社会づくりを目指します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	現 状 (R3)	目 標 (R6)
学校に行くのは楽しいと思っている児童生徒の割合	%	小6 : 85.3 (R元) 中3 : 82.2 (R元)	小6 : 90 (R7) 中3 : 85 (R7)
授業の内容がよくわかると思っている児童生徒の割合	%	小6 : 84 (R元) 中3 : 72 (R元)	小6 : 85 (R7) 中3 : 80 (R7)

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
②-2b	将来を見据えた教育の実施			
	小中一貫教育推進	674 千円	1,050 千円	7,830 千円
	小学校施設整備	993,324 千円	176,241 千円	2,100,988 千円
	中学校施設整備	504,120 千円	201,174 千円	136,504 千円
	菱野団地学校適正配置	-千円	-千円	653,110 千円
②-2d	豊かな心の育成			
	適応指導推進	7,514 千円	11,321 千円	33,960 千円
	学校支援	7,336 千円	8,892 千円	22,863 千円
合 計		1,512,968 千円	398,678 千円	2,955,255 千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
国 支 出 金	75,597 千円	620,919 千円
県 支 出 金	800 千円	0 千円
市 債	153,700 千円	1,274,400 千円
そ の 他	66,050 千円	696,150 千円
一 般 財 源	103,331 千円	363,786 千円
合 計	398,678 千円	2,955,255 千円

(4) 重点事業

【学校教育課】

事業名		小中一貫教育推進					
総合計画の位置付け		②-2b ②-2d、②-3a					
事業目的・概要		<p>【目的】 小中一貫教育として、9年間を見通した系統的な教育活動を推進する。</p> <p>【概要】 義務教育9年間を見通した教育目標を定め、連続性・系統性に配慮した教育を行うことで、児童生徒の「確かな学力」の定着や向上を図るとともに、小中学校相互に乗り入れ授業を行うことで、児童生徒への理解を深め、発達段階に応じたきめ細かい指導を行う。</p>					
事業費（R4～R6）						7,830千円	
主な実施内容		協働型課題解決学習 非常勤講師（小中一貫）交通費 （会計年度任用職員 54,417千円）				3,150千円 4,680千円	
指標①	内容	単位	指標値				
	考え方	%	初期値 (R3)	R4	R5	R6	
指標②	内容	単位	指標値				
	考え方	%	初期値 (R3)	R4	R5	R6	
指標③	内容	単位	指標値				
	考え方		初期値 (R3)	R4	R5	R6	

【教育政策課】

事業名		小学校施設整備					
総合計画の位置付け		②-2b					
事業目的・概要		<p>【目的】 小学校施設を健全な状態に保つ。</p> <p>【概要】 児童の学習環境を維持、向上させるため、校舎の改修、増築等を行う。また、施設の長寿命化のために必要な工事等を実施する。</p>					
事業費（R4～R6）						2,100,988千円	
主な実施内容		水野小学校長寿命化改良工事設計業務委託 (R4) 効範小学校長寿命化調査業務委託 (R4) 効範小学校長寿命化改良工事設計業務委託 (R5) 水野小学校長寿命化改良工事 (I期) (R5) 幡山西小学校長寿命化調査業務委託 (R6)				12,672千円 5,808千円 12,672千円 471,382千円 5,962千円	
指標①	内容	単位	指標値				
	考え方	校	初期値 (R3)	R4	R5	R6	
指標②	内容	単位	指標値				
	考え方		初期値 (R3)	R4	R5	R6	
指標③	内容	単位	指標値				
	考え方		初期値 (R3)	R4	R5	R6	

事業名		中学校施設整備					
総合計画の位置付け		②-2b					
事業目的・概要		<p>【目的】 中学校施設を健全な状態に保つ。</p> <p>【概要】 生徒の学習環境を維持、向上させるため、校舎の改修、増築等を行う。また、施設の長寿命化のために必要な工事等を実施する。</p>					
事業費（R4～R6）		136,504 千円					
主な実施内容		水無瀬中学校外4校屋内運動場トイレ改修工事設計業務委託				4,103 千円	
		水無瀬中学校トイレ改修工事設計業務委託				2,772 千円	
		水無瀬中学校トイレ改修工事				78,507 千円	
指標①	内容	大規模改修工事（長寿命化改修工事）済校数	単位 校	指標値			
				初期値（R3） 2	R4 2	R5 2	R6 2
	考え方	大規模改修工事（長寿命化改修工事）の実施状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						

事業名		菱野団地学校適正配置					
総合計画の位置付け		②-2b					
事業目的・概要		<p>【目的】 子どもたちの学びや生活に適した学校規模や環境を整え、小中一貫教育を推進する。</p> <p>【概要】 児童生徒が適切な教育環境で学校生活を送れるよう、地域の実情やまちづくりの観点から、学校の適正規模・適正配置を進める。</p>					
事業費（R4～R6）		653,110 千円					
主な実施内容		八幡小学校長寿命化改良等整備調査業務委託（R4）				6,325 千円	
		八幡小学校長寿命化改良等整備工事設計業務委託（R5）				15,000 千円	
		八幡小学校長寿命化改良等整備工事（I期）（R6）				626,274 千円	
		光陵中学校長寿命化調査業務委託（R6）				5,511 千円	
指標①	内容	菱野団地学校適正配置工事整備率	単位 %	指標値			
				初期値（R3） 0	R4 0	R5 0	R6 25
	考え方	適正配置整備率は、工事の進捗を管理し、成果を適切に把握できるものであるため、指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
				初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						

【学校教育課】

事業名		適応指導推進					
総合計画の位置付け		②-2d ②-2c、②-2g、②-2h、②-2k、②-2l					
事業目的・概要		<p>【目的】 不登校児童生徒の相談・指導を行うことにより、社会的自立に資することを目的とする。</p> <p>【概要】 相談員、指導員、心のアドバイザーを活用して不登校児童生徒の学校復帰を支援するとともに、保護者や児童生徒からの相談に対応するため、学校巡回心理相談員（スクールカウンセラー）を配置する。また、学級診断アセスメント（Q-U）を活用することで、学級集団の状況の把握を行い、担任等の指導の方向性も確認していく。</p>					
事業費（R4～R6）						33,960 千円	
主な実施内容		小中学校心理相談事業 小学校心の相談事業（スクールカウンセラー） 学級集団アセスメント調査手数料 （会計年度任用職員 29,733 千円）				4,320 千円 6,120 千円 19,072 千円	
指標①	内容	不登校である小学校児童の割合	単位 %	指標値 初期値（R3） R4 R5 R6 1.2（R2） 1.0 0.8 0.8			
	考え方	不登校である小学校児童の割合は、適応指導教室等の実施による小学校への児童の復帰の成果を示すものであると考えるため、指標として設定					
指標②	内容	不登校である中学校生徒の割合	単位 %	指標値 初期値（R3） R4 R5 R6 5.0（R2） 4.1 4.1 4.1			
	考え方	不登校である中学校生徒の割合は、適応指導教室等の実施による中学校への生徒の復帰の成果を示すものであると考えるため、指標として設定					
指標③	内容		単位	指標値 初期値（R3） R4 R5 R6			
	考え方						

【学校教育課】

事業名		学校支援					
総合計画の位置付け		②-2d ②-2c、②-2g、②-2h、②-2k、②-2l					
事業目的・概要		<p>【目的】 すべての児童生徒が充実した学校生活を送るための支援を行う。</p> <p>【概要】 障害による教育上特別の支援を必要とする全ての児童等に対象を拡大し支援を行う特別支援教育支援員の配置、学校・家庭・関係機関との連携を図るためのスクールソーシャルワーカーの拡充配置を行い、学校における様々な問題を解決していく。</p>					
事業費（R4～R6）						22,863 千円	
主な実施内容		学校サポーター謝礼 小学校運動促進事業委託費 特別支援教育リーダー養成プログラム開発研究会負担金 （会計年度任用職員（特別支援教育支援員） 86,298 千円） （会計年度任用職員（スクールソーシャルワーカー） 52,104 千円）				17,009 千円 450 千円 300 千円	
指標①	内容	特別支援教育支援員の数	単位 人	指標値 初期値（R3） R4 R5 R6 16 16 18 20			
	考え方	特別支援教育支援員の数は、特別支援教育支援員の配置によって学校生活において安全確保や個別支援を必要とする児童生徒に対する支援体制が整っていることを示すと考えられるため、指標として設定					
指標②	内容	スクールソーシャルワーカーの配置	単位 ブロック	指標値 初期値（R3） R4 R5 R6 7 7 7 7			
	考え方	市内7つの中学校ブロックにスクールソーシャルワーカーを配置することは、地域の特性や小中9年間への支援体制が整っていることを示すと考えられるため、指標として設定					
指標③	内容		単位	指標値 初期値（R3） R4 R5 R6			
	考え方						

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

政策3

多世代が子育てに関わることのできるまちづくり



(1) 政策の展開方向

子どもたちが、学校での学びだけでなく、地域や様々な人とのつながり、自然とのふれあいを通じて、変化の激しい社会を生き抜く豊かな創造力、思考力、コミュニケーション能力などを身に付けられるよう、様々な世代・立場の人が子どもの育ちに携わる、地域の中で子どもが育つ仕組みづくりを推進します。

また、地域の歴史文化や経験などを子どもと保護者が一緒に学ぶ機会を設け、高齢者をはじめとする地域住民の生きがいづくりや、親育ちによる家庭における教育の充実を図ります。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	現 状 (R3)	目 標 (R6)
コミュニティ・スクール設置の中学校ブロック数	ブロック	3	6
子育てが地域の人や社会に支えられていると感じる保護者の割合	%	67.0 (H30)	70.0 (R5)
子育て支援に取り組む地域の数 (サロン・講座・交流イベント等)	組織	25 (H30)	25

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
②-3f 地域とともにある学校づくり	コミュニティ・スクール推進	一千円	一千円	11,682千円
	合 計	一千円	一千円	11,682千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
国 支 出 金	一千円	0千円
県 支 出 金	一千円	5,413千円
市 債	一千円	0千円
そ の 他	一千円	0千円
一 般 財 源	一千円	6,269千円
合 計	一千円	11,682千円

(4) 重点事業

【学校教育課】

事業名		コミュニティ・スクール推進					
総合計画の位置付け		②-3f ②-2f、②-2h、②-3a					
事業目的・概要		<p>【目的】 中学校ブロック毎に設定された教育目標を学校と地域が共有し、連携・協働して取り組む。</p> <p>【概要】 地域におけるゆるやかなネットワークを整え、子どもたちの未来創造に向け新しい教育環境づくりを行う。地域連携担当教職員や地域学校協働活動推進員が連携の窓口となり、学校と地域の双方向の連携・協働を行い、教育目標達成に向けた取組を行う。</p>					
事業費（R4～R6）		11,682 千円					
主な実施内容		地域学校協働活動推進員謝礼 地域未来塾 (会計年度任用職員 8,085 千円)				3,687 千円 7,500 千円	
指標①	内容	コミュニティ・スクール設置の 中学校ブロック数	単位 ブロック	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
				3	4	5	6
	考え方	コミュニティ・スクールを中学校ブロック毎に設置するための準備をすることは、学校と地域が共通の目標を持ち、新しい教育環境づくりを行うこととなるため、指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち



政策5

都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承

(1) 政策の展開方向

子どもたちが安全に通学できる道路や快適な公園の整備、自然とのふれあいの場の創出などに努め、子育て世代にとって魅力ある環境づくりを推進します。また、区画整理や小中一貫校整備に伴う学校跡地整備など、都市機能の集約を図りながら、新しいまちづくりを推進します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R3)	目標 (R6)
官民連携手法による公共施設の更新・整備の件数 (累計)	件	1	3
集約等に伴い減らした公共施設の総面積	m ²	12, 133	20, 158
「公園など子どもが安心して遊べる場所がある」という項目に対し、「不満」と答える保護者の割合	%	36. 7 (H30)	29. 0 (R5)

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
②-5a	公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理			
	菱野中線歩道整備	一千円	一千円	50, 000 千円
	品野首野線整備	47, 500 千円	32, 000 千円	63, 200 千円
	公園施設整備	180, 421 千円	153, 716 千円	588, 461 千円
②-5b	面的整備事業による新たなまちづくり			
	公共施設再生整備	80, 727 千円	50, 118 千円	776, 356 千円
	中水野駅地区区画整理	5, 891 千円	98, 000 千円	95, 612 千円
②-5c	コンパクトシティの推進			
	都市計画等策定	25, 109 千円	9, 115 千円	40, 639 千円
合計		339, 648 千円	342, 949 千円	1, 614, 268 千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
国 支 出 金	10, 625 千円	73, 549 千円
県 支 出 金	15, 000 千円	0 千円
市 債	25, 500 千円	290, 200 千円
そ の 他	26, 791 千円	596, 356 千円
一 般 財 源	265, 033 千円	654, 163 千円
合計	342, 949 千円	1, 614, 268 千円

(4) 重点事業

【建設課】

事業名		菱野中線歩道整備					
総合計画の位置付け		②-5a ①-5a、①-5b、③-4i					
事業目的・概要		<p>【目的】 子どもたちが安全・安心に通学できるよう、通学路や歩道を整備し、子育て世代に魅力ある都市基盤を整備する。</p> <p>【概要】 幡山西小学校の通学路として多くの児童が利用している菱野中線について、通学路の安全を確保するため、市道北側に歩道を設置し、歩行空間の確保を行う。</p>					
事業費（R4～R6）						50,000 千円	
主な実施内容		歩道詳細設計業務委託 歩道整備工事				10,000 千円 40,000 千円	
指標①	内容	事業計画（測量・設計）進捗率	単位 %	指標値			
	考え方	事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定		初期値（R3）	R4	R5	R6
				58	58	100	-
指標②	内容	道路整備率	単位 %	指標値			
	考え方	上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定		初期値（R3）	R4	R5	R6
				0	0	19	39
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方			初期値（R3）	R4	R5	R6

【建設課】

事業名		品野曽野線整備					
総合計画の位置付け		②-5a ①-5a、①-5b					
事業目的・概要		<p>【目的】 子どもたちが安全・安心に通学できるよう、通学路や歩道を整備し、子育て世代に魅力ある都市基盤を整備する。</p> <p>【概要】 下品野小学校の通学路として多くの児童が利用している品野曽野線について、通学路の安全を確保するため、市道南側に歩道を設置し、歩行空間の確保を行う。</p>					
事業費（R4～R6）						63,200 千円	
主な実施内容		道路改良工事				34,000 千円	
指標①	内容	事業計画（測量・設計）進捗率	単位 %	指標値			
	考え方	事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定		初期値（R3）	R4	R5	R6
				100	100	-	-
指標②	内容	事業用地取得率	単位 %	指標値			
	考え方	事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定		初期値（R3）	R4	R5	R6
				60	100	-	-
指標③	内容	道路整備率	単位 %	指標値			
	考え方	上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定		初期値（R3）	R4	R5	R6
				50	50	100	-

事業名		公園施設整備					
総合計画の位置付け		②-5a					
事業目的・概要		<p>【目的】 公園施設の整備と管理、環境の向上に努めることで、子育て世代が安全で快適に遊べる公園づくりを進める。</p> <p>【概要】 公園の機能を発揮させ、市民が安全かつ快適に利用できるよう都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等の整備、管理を行う。</p>					
事業費（R4～R6）		588,461千円					
主な実施内容		都市公園、児童遊園、ちびっこ広場諸修繕 都市公園、児童遊園指定管理料 公園・緑地 樹木剪定伐採・草刈等 環境整備業務委託 都市公園 安全・安心対策事業				30,900千円 93,987千円 132,300千円 120,000千円	
指標①	内容	市民からの要望に対する処理率	単位 %	指標値 初期値 (R3) R4 R5 R6 98 98 98 98			
	考え方	処理率は、市民等からの要望を適切に処理していることを把握できるため、事業効果を計る指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値 初期値 (R3) R4 R5 R6			
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値 初期値 (R3) R4 R5 R6			
	考え方						

事業名		公共施設再生整備					
総合計画の位置付け		②-5b ③-3f、行政-b					
事業目的・概要		<p>【目的】 瀬戸市公共施設等総合管理計画の適正な推進と進行管理を行う。</p> <p>【概要】 瀬戸市公共施設等総合管理計画を推進する観点から、公共施設等の集約を図るため、関連施設整備を行うとともに、小中一貫校整備に伴う学校跡地整備の際の事務手法の一つとして、官民連携手法を有効に活用する。</p>					
事業費（R4～R6）		776,356千円					
主な実施内容		本山中学校跡地用地借上料 祖母懐小学校校舎・体育館解体工事 祖母懐小学校跡地活用事業 進入路整備工事 官民連携手法を活用した小学校跡地活用・整備				79,356千円 303,000千円 35,000千円 331,600千円	
指標①	内容	学校跡地活用の実績数(累計)	単位 件	指標値 初期値 (R3) R4 R5 R6 2 3 3 4			
	考え方	小中一貫校整備に伴い生ずる学校跡地について、跡地活用の実績によって、進捗確認ができることから指標として設定					
指標②	内容	官民連携手法による公共施設の更新・整備の件数(累計)	単位 件	指標値 初期値 (R3) R4 R5 R6 1 2 2 3			
	考え方	公共施設の再生整備について、官民連携手法の導入によって、効率的かつ効果的な事業検討・実施につながると考えられることから指標として設定					
指標③	内容	既存施設の集約等により減少した公共施設の延床面積(累計)	単位 ㎡	指標値 初期値 (R3) R4 R5 R6 12,133 16,248 16,248 20,158			
	考え方	公共施設の再生整備について、既存施設の集約等によって、公共施設全体の維持に係る将来負担の低減につながると考えられることから指標として設定					

【都市計画課】

事業名		中水野駅地区区画整理					
総合計画の位置付け		②-5b ②-4c、②-5a、②-5c、②-5j					
事業目的・概要		<p>【目的】 中水野駅地区の区画整理事業を促進する。</p> <p>【概要】 愛知環状鉄道中水野駅周辺を、土地区画整理事業により都市施設整備と居住機能や子育て支援機能、商業施設などの新たな都市機能の誘導を図り、水野地域の拠点として整備する。</p>					
事業費（R4～R6）						95,612千円	
主な実施内容		想定換地設計業務委託 排水路基本設計業務 事業認可図書作成業務委託 土壌汚染調査業務委託				31,607千円 15,856千円 7,329千円 16,687千円	
指標①	内容	事業進捗率	単位 %	指標値			
	考え方	面的整備計画の事業進捗率を指標として設定 仮同意取得：25%、都市計画決定：50%、本同意取得：75%、事業認可取得：100%					
指標②	内容		単位	指標値			
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

【都市計画課】

事業名		都市計画等策定					
総合計画の位置付け		②-5c ①-5d、①-5e					
事業目的・概要		<p>【目的】 都市計画マスタープランで示した「多極ネットワーク型コンパクト構造」の実現に向け、持続可能でコンパクトな都市づくりを進め、定住促進につなげる。</p> <p>【概要】 都市計画マスタープランに即し、都市計画と公共交通の一体化を図り、コンパクトな都市づくりを進めるため、立地適正化計画等の策定を進める。</p>					
事業費（R4～R6）						40,639千円	
主な実施内容		立地適正化計画策定業務委託 都市計画基礎調査業務委託 都市計画道路見直し業務委託				4,213千円 12,540千円 12,617千円	
指標①	内容	立地適正化計画策定地区数	単位 地区	指標値			
	考え方	コンパクトな都市づくりの実現に向け、都市計画マスタープランに位置づけられている中心拠点及び地域拠点に係る居住者と都市機能誘導施設の集約状況を把握することができるため、事業効果を測る指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

政策1

誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり



(1) 政策の展開方向

市民が主体的な健康づくりに取り組めるように、保健推進員や食生活改善推進員を育成するとともに、健康に関する情報提供を積極的に行い、自主的に健康診査を受診することで、疾病の早期発見等につなげ、健康増進及び医療費適正化を図ります。また、介護予防事業を活用し、高齢者がいつまでも健康に生活ができるよう、各種支援を展開します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R3)	目標 (R6)
瀬戸市国民健康保険 特定健康診査受診率	%	39.7	60.0

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
③-1a	市民の主体的な健康づくりの推進			
	健康づくり推進	2,563千円	2,499千円	12,819千円
	疾病予防（糖尿病性腎症重症化予防事業等）	19,607千円	25,203千円	69,933千円
③-1c	市民の健（検）診受診率向上			
	がん検診	245,663千円	317,289千円	898,488千円
③-1e	介護予防事業の推進			
	介護予防・生活支援サービス （介護予防・日常生活支援総合事業）	311,634千円	335,502千円	1,018,637千円
	介護予防普及啓発 （介護予防・日常生活支援総合事業）	2,453千円	4,410千円	13,098千円
合計		581,920千円	684,903千円	2,012,975千円

政策に係る財源内訳（一般会計）	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
国 支 出 金	80,269千円	238,512千円
県 支 出 金	42,449千円	128,968千円
市 債	0千円	0千円
そ の 他	140,321千円	428,914千円
一 般 財 源	421,864千円	1,216,581千円
合計	684,903千円	2,012,975千円

(4) 重点事業

【健康課】

事業名		健康づくり推進				
総合計画の位置付け		③-1a ①-4f、③-1b				
事業目的・概要		<p>【目的】 健康増進の総合的な推進、保健の向上を目的とする。</p> <p>【概要】 地域の健康づくりボランティアである保健推進員を毎年育成、食に関する健康づくりボランティアである食生活改善推進員の養成講座を隔年で実施する。30歳から39歳までの女性で、かつ国民健康保険以外の加入者を対象に疾病の早期発見、予防のための健康診査を実施する。生活習慣病予防のきっかけづくりとして、せといきいき健康グルメや健康マイレージ事業を実施する。</p>				
事業費（R4～R6）		12,819千円				
主な実施内容		いきいき瀬戸21計画 評価・策定事務費等 女性の健康診査 委託料 せといきいき健康グルメ事業 せと健康マイレージ事業	5,217千円 2,853千円 1,494千円 2,094千円			
指標①	内容	新規の保健推進員及び新規食生活改善推進員	単位 人	指標値 初期値(R3) R4 R5 R6 45 75 45 75		
	考え方	保健推進員と食生活改善推進員の養成講座を計画的に行うことにより、健康意識の高い市民が増えていくことから指標として設定				
指標②	内容	女性の健康診査受診率	単位 %	指標値 初期値(R3) R4 R5 R6 13 13 13 13		
	考え方	職域等で健康診査を受ける機会が少ない30代女性に健康診査を行うことは、健康状態の確認の機会と健康意識の高揚につながることから指標として設定				
指標③	内容	健康づくり応援カード「MyCa（まいか）」の発行枚数	単位 枚	指標値 初期値(R3) R4 R5 R6 300 300 300 300		
	考え方	健康づくり事業に参加し、自らの健康づくりの行動をポイントと結び付けて実践した方に、発行するものであり、市民の健康行動を促すことができるため、指標として設定				

【国保年金課（国民健康保険事業特別会計）】

事業名		疾病予防（糖尿病性腎症重症化予防事業等）				
総合計画の位置付け		③-1a ③-1b、③-1c、③-1d				
事業目的・概要		<p>【目的】 被保険者の健康の増進及び医療費の適正化を促進する。</p> <p>【概要】 腎不全・人工透析への移行を防止するため、国の示す糖尿病性腎症重症化予防プログラムを実施する。また、30歳から39歳までの被保険者を対象として、生活習慣病予防健診（短期人間ドック）を実施する。その他、がんの早期発見促進のため、がん検診自己負担金を一部助成する。</p>				
事業費（R4～R6）		69,933千円				
主な実施内容		糖尿病性腎症重症化予防 がん検診自己負担金助成	5,460千円 15,306千円			
指標①	内容	個別指導等で保健指導を受けた者の、検査数値の改善割合	単位 %	指標値 初期値(R3) R4 R5 R6 30 35 37 40		
	考え方	保健指導を受けた者についてHbA1c、血糖値等が改善することが引いては糖尿病性腎症の重症化予防に帰するため設定				
指標②	内容		単位	指標値 初期値(R3) R4 R5 R6		
	考え方					
指標③	内容		単位	指標値 初期値(R3) R4 R5 R6		
	考え方					

事業名		がん検診					
総合計画の位置付け		③-1c ①-4f、②-1b、③-1a					
事業目的・概要		<p>【目的】 がんの早期発見・早期治療を目指し、健康寿命の延伸、医療費の抑制を目的とする。</p> <p>【概要】 胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がん、前立腺がん検診を実施する。子宮頸がんの発症年齢の低年齢化、30歳代の子宮頸がんの増加と相反し受診率の低さが問題であるため、平成29年度より、子宮頸がん検診と同時に実施でき、検診の付加価値と若年層の受診促進を見込めるHPV検査を導入している。</p>					
事業費（R4～R6）		898,488千円					
主な実施内容		各がん検診委託料				849,000千円	
指標①	内容	子宮頸がん HPV 受診率	単位 %	指標値			
	考え方	子宮頸がん検診に HPV 検診をオプションで実施することにより、受診率の向上につながると考えられることから指標として設定					
指標②	内容	胃がん検診事業評価指標に基づくがん発見率	単位 %	初期値 (R3) 0.13	R4 0.13	R5 0.13	R6 0.13
	考え方	がん検診の目的であるがんの発見について、厚生労働省が定めている検診の評価指標に基づいてがん発見者を算定し（胃がん検診：0.11%以上）、指標として設定					
指標③	内容	肺がん検診事業評価指標に基づくがん発見率	単位 %	初期値 (R3) 0.05	R4 0.05	R5 0.05	R6 0.05
	考え方	がん検診の目的であるがんの発見について、厚生労働省が定めている検診の評価指標に基づいてがん発見者を算定し（肺がん検診：0.03%以上）、指標として設定					

事業名		介護予防・生活支援サービス（介護予防・日常生活支援総合事業）					
総合計画の位置付け		③-1e ③-2a、③-2d					
事業目的・概要		<p>【目的】 従来の介護予防給付から地域支援事業への移行に伴い、地域の実情に応じた多様な介護サービスを提供することにより、要支援者等に対する効果的な支援を行う。</p> <p>【概要】 介護予防・日常生活支援総合事業として、要支援者等に対して、緩和されたサービス（生活支援訪問サービス・生活支援通所サービス）を提供する。</p>					
事業費（R4～R6）		1,018,637千円					
主な実施内容		介護予防・生活支援サービス事業負担金				1,018,637千円	
指標①	内容	生活支援訪問サービス年間利用件数	単位 件	初期値 (R3) 3,100	R4 3,200	R5 3,300	R6 3,400
	考え方	生活支援訪問サービスは自立に向けた生活習慣の改善を目的としたサービスであることから、利用件数の増加が医療費及び介護給付費の削減につながるものと考えられることから、指標として設定					
指標②	内容	生活支援通所サービス年間利用件数	単位 件	初期値 (R3) 180	R4 190	R5 200	R6 210
	考え方	生活支援通所サービスは心身機能の向上を目的としたサービスであることから、利用件数の増加が医療費及び介護給付費の削減につながるものと考えられることから、指標として設定					
指標③	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

事業名		介護予防普及啓発（介護予防・日常生活支援総合事業）					
総合計画の位置付け		③-1e ③-2a ③-2d					
事業目的・概要		<p>【目的】 従来の介護予防給付から地域支援事業への移行に伴い、地域の実情に応じた多様な介護サービスを提供することにより、要支援者等に対する効果的な支援を行う。</p> <p>【概要】 介護予防・日常生活支援総合事業として、地域において介護予防教室を実施する。</p>					
事業費（R4～R6）		13,098 千円					
主な実施内容		介護予防教室（口腔）委託料（7包括支援センター） 大人の充活！ワンコイントレーニング委託料 大人のスポーツ健康カレッジ委託料				2,232 千円 5,616 千円 3,900 千円	
指標①	内容	介護予防教室（口腔）開催数	単位	指標値			
			回	初期値（R3）	R4	R5	R6
				7	7	7	7
	考え方	地域包括ケアシステムの推進のため、地域包括支援センターで、定期的に毎年1回開催することで、介護予防に資する取組となることから指標として設定					
指標②	内容	大人の充活！ワンコイントレーニング開催数	単位	指標値			
			回	初期値（R3）	R4	R5	R6
				144	144	144	144
	考え方	地域包括ケアシステムの推進のため、地域の実情に合わせ、毎月開催することで、介護予防に資する取組となることから指標として設定					
指標③	内容	大人のスポーツ健康カレッジ参加者数	単位	指標値			
			人	初期値（R3）	R4	R5	R6
				90	90	90	90
	考え方	サービス利用者数の増加が、医療費削減及び介護費用の削減につながるため、指標として設定					

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

政策 2

高齢者が生きがいを持って活躍し、 支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり



(1) 政策の展開方向

高齢者が地域で自分らしく過ごせるよう、地域包括ケアシステムの推進や各種支援を展開するとともに、高齢者見守りシステムの導入や一人暮らし高齢者の新たな移動手段の検討、高齢者が活躍できる環境づくりなどを推進します。

また、認知症当事者やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、認知症予防の取組に加え、認知症の早期判断・早期対応、認知症に関する周知・啓発などを推進します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R3)	目標 (R6)
自立高齢者の割合	%	83.5	85.0

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
③-2a 地域包括ケアシステムの構築	地域介護予防活動支援	6,050千円	7,052千円	21,159千円
	高齢者移動支援推進	一千円	3,201千円	3,201千円
	高齢者見守りシステム構築	一千円	17,824千円	53,472千円
③-2e 認知症高齢者と家族の支援	認知症総合支援	12,215千円	12,786千円	38,505千円
	認知症個人賠償責任保険	一千円	一千円	1,458千円
	ピアサポーター育成支援	一千円	196千円	588千円
合計		18,265千円	41,059千円	118,383千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
国 支 出 金	6,756千円	19,737千円
県 支 出 金	6,544千円	13,848千円
市 債	0千円	0千円
そ の 他	5,247千円	15,771千円
一 般 財 源	22,512千円	69,027千円
合計	41,059千円	118,383千円

(4) 重点事業

【高齢者福祉課】

事業名		地域介護予防活動支援					
総合計画の位置付け		③-2a ③-1e、③-3e、③-2d、③-3h					
事業目的・概要		<p>【目的】 身近な地域で介護予防を目的とした講座等を開催し、介護予防を図る。</p> <p>【概要】 地域が主催する講座に介護予防の専門家を派遣し、身近な地域で介護予防に取り組む環境づくりを行う。</p>					
事業費（R4～R6）		21,159千円					
主な実施内容		介護予防・生活支援員養成研修 講師報償費 地域はつらつ講座 委託料（7包括支援センター） 地域サロン委託料 元気高齢者サポーター養成講座 委託料				216千円 1,260千円 19,071千円 585千円	
指標①	内容	通いの場年間参加者数	単位 人	指標値			
	考え方	参加者数は、通いの場に参加した人数を示すものと考えられることから、指標として設定					
指標②	内容	元気高齢者サポーター養成事業受講者数	単位 人	初期値（R3） 720	R4 720	R5 1,080	R6 1,440
	考え方	参加者数は、サポーターとして活躍する高齢者数を示すものと考えられることから、指標として設定					
指標③	内容		単位	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						

【高齢者福祉課】

事業名		高齢者移動支援推進					
総合計画の位置付け		③-2a ③-2d、③-2f					
事業目的・概要		<p>【目的】 高齢者の生きがいづくり及び介護予防と連動した移動支援のあり方を検討し、高齢者が過度に自家用車に依存しなくても生活できる環境の整備や外出機会の創出を目的とする。</p> <p>【概要】 高齢者が過度に自家用車に依存しなくても生活できる環境の整備や外出機会の創出を目的とした移手段の実証を行う。（愛知県移動支援モデル事業）</p>					
事業費（R4～R6）		3,201千円					
主な実施内容		移動支援実証実験委託料				3,201千円	
指標①	内容	外出機会の創出	単位 回	初期値（R3） 3	R4 6	R5 10	R6 12
	考え方	独居高齢者等を対象とした外出機会の創出は本事業の目的であるため指標として設定					
指標②	内容	1回あたりの参加者数	単位 人	初期値（R3） 5	R4 8	R5 8	R6 8
	考え方	1回あたりの参加者数は高齢者同士の交流の推進につながるため指標として設定					
指標③	内容		単位	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						

【高齢者福祉課】

事業名		高齢者見守りシステム構築					
総合計画の位置付け		③-2a ③-2e、③-2f、③-4h、③-4i					
事業目的・概要		<p>【目的】</p> <p>ひとり暮らし高齢者等の安否確認や認知症症状の早期発見のためのシステムを構築することにより、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることのできる「地域包括ケアシステム」の深化・推進を図る。</p> <p>【概要】</p> <p>I C Tを活用したひとり暮らし高齢者等の安否確認や認知症症状の早期発見のためのシステムを構築し、ひとり暮らし高齢者等の世帯に機材を設置する。</p>					
事業費（R4～R6）		53,472千円					
主な実施内容		高齢者見守りシステム体制整備事業 災害時支援台帳兼高齢者世帯票整備事業		47,532千円 5,940千円			
指標①	内容	見守りシステム登録件数	単位 件	指標値			
	考え方	ひとり暮らし高齢者の安心安全につながる指標と考えられるため設定					
指標②	内容	災害時支援台帳兼高齢者世帯票登録件数	単位 件	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	災害時に要支援者情報として活用できるデータの収集状況を測る指標として設定					
指標③	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

【高齢者福祉課】

事業名		認知症総合支援					
総合計画の位置付け		③-2e ③-2a、③-2b					
事業目的・概要		<p>【目的】</p> <p>認知症総合支援事業として、認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう支援する。</p> <p>【概要】</p> <p>認知症の早期診断・早期対応を目的とする認知症初期集中支援チームや、認知症の方やその家族をサポートする認知症地域支援推進員を設置する。</p>					
事業費（R4～R6）		38,505千円					
主な実施内容		初期集中支援チーム委託料（7地域包括支援センター） 初期集中支援チーム 報償費 認知症地域支援推進員委託料 認知症啓発チラシ 作成費 認知症ケアパス 作成費		21,000千円 2,985千円 12,099千円 648千円 807千円			
指標①	内容	認知症高齢者への訪問回数（モニタリング回数）	単位 回	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	認知症高齢者への訪問等回数が、認知症高齢者が住み馴れた地域の生活が継続できるように支援した結果と想定されることから、指標として設定					
指標②	内容	認知症初期集中支援チームの症例会議数	単位 回	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	認知症初期集中支援チームの症例会議を実施することで、医療や介護に繋がっていない認知症高齢者の早期発見や早期対応につながると想定されることから、指標として設定					
指標③	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

事業名		認知症個人賠償責任保険					
総合計画の位置付け		③-2e ③-2a、③-2b					
事業目的・概要		<p>【目的】 高齢化に伴い、認知症の方が増加している社会環境を踏まえ、ひとり歩きをしてしまう認知症の方やその家族が安心して暮らすことのできる社会の実現を目的とする。</p> <p>【概要】 認知症の方が加入する個人賠償責任保険費用を負担する。(おかえりサポート事業の登録を条件)</p>					
事業費 (R4～R6)						1,458 千円	
主な実施内容		認知症個人賠償責任保険事業				1,458 千円	
指標①	内容	認知症個人賠償責任保険事業登録者数	単位 人	指標値			
	考え方	ひとり歩きをしてしまう認知症の方やその家族の安心安全に繋がるため、指標として設定					
指標②	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						
指標③	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

事業名		ピアサポーター育成支援					
総合計画の位置付け		③-2e ③-2a、③-2b					
事業目的・概要		<p>【目的】 認知症当事者に対し、心理面・生活面に関する早期支援、認知症当事者による相談活動支援を行うピアサポーターの育成を目的とする。</p> <p>【概要】 ピアサポーターの育成のため、交流会などの開催や市民への周知を行う。</p>					
事業費 (R4～R6)						588 千円	
主な実施内容		ピアサポーター育成支援事業 報償費 180 千円 ピアサポーター育成支援事業 交通費 72 千円 ピアサポーター育成支援事業 チラシ作成 216 千円 広報折込手数料 120 千円					
指標①	内容	ピアサポーターによる交流会の開催回数	単位 件	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	ピアサポーターによる交流会を実施することで、認知症当事者が心理面、生活面に関する早期からの支援につながると想定されることから、指標として設定					
指標②	内容	ピアサポーターによる交流会の参加者数	単位 人	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	ピアサポーターによる交流会に参加することで、認知症当事者が心理面、生活面に関する早期からの支援につながると想定されることから、指標として設定					
指標③	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

政策3

誰もが自立し、地域で支えあいながら 生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり



(1) 政策の展開方向

障害者、高齢者、生活困窮者など支援を必要とする人が利用しやすい福祉サービスの提供を図り、情報提供や相談体制の充実、サービスの利用促進、効率化、質の向上を進めていきます。包括圏域内にモデル地区において、「障害者支援センター」を設置し、障害者やそのご家族が、身近に安心して相談できる相談支援体制を整えます。新たなセンターは、市役所内に設置されている「瀬戸市障がい者相談支援センター」と連携し、必要に応じて障害者やそのご家族に伴走して関係機関との繋ぎ役を果たします。

地域の多種多様な課題に対して、市民と行政が各々の特性を尊重するとともに、適切な役割分担によって、自助・共助・公助によるまちづくりを推進します。また、菱野団地において、新たなまちづくりにつながる住民協働プロジェクトを引き続き推進し、定住の促進に取り組みます。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R3)	目標 (R6)
医療的ケア児等の情報共有を目的に医療介護福祉統合ネットワーク「瀬戸旭もーやっこネットワーク」を介した患者・家族連携システム「この一と」の利用者数	人	0	100
瀬戸市障がい者相談支援センターの相談者数 (のべ人数)	人	3,506 (R2)	3,700
計画相談支援利用者数	人	640 (R2)	720
市民との協働による事業数	件	49	53
各地域力組織が行う活動事業数	件	143	176
菱野団地 (原山台連区・萩山台連区・八幡台連区) の人口	人	11,455	12,919
菱野団地 (原山台連区・萩山台連区・八幡台連区) の40歳未満人口の割合	%	27.5	33.5

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
③-3a	地域生活支援事業の効果的な実施			
	もーやっこジュニアネットワーク構築 (在宅医療介護連携推進事業)	一千円	一千円	4,734千円
	障害者相談支援	26,100千円	27,300千円	112,782千円
③-3h	市民活動の推進と拡充への支援			
	まちの課題解決活動推進	10,172千円	15,000千円	39,000千円
	菱野団地再生計画推進	9,835千円	5,714千円	12,214千円
合計		46,107千円	48,014千円	168,730千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
国支出金	7,105千円	31,666千円
県支出金	3,553千円	13,917千円
市債	0千円	0千円
その他	0千円	0千円
一般財源	37,356千円	123,147千円
合計	48,014千円	168,730千円

(4) 重点事業

【社会福祉課】

事業名		もーやっこジュニアネットワーク構築（在宅医療介護連携推進事業）					
総合計画の位置付け		③-3a ②-1g、②-1h					
事業目的・概要		<p>【目的】 障害のある人や子どもへの在宅医療の体制を整備する。</p> <p>【概要】 医療的ケアが必要な子どもの療育や、障害のある人の在宅療養のため、もーやっこジュニアネットワークを構築する。</p>					
事業費（R4～R6）						4,734千円	
主な実施内容		在宅医療介護連携推進事業委託				4,734千円	
指標①	内容	医療的ケア児等の患者・家族連携システム「この一と」の利用者数	単位 人	指標値			
	考え方	医療的ケア児等のネットワークを構築し利用することで、情報連携が進み支援体制の強化につながることから、患者・家族連携システム「この一と」の利用者数を指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

【社会福祉課】

事業名		障害者相談支援					
総合計画の位置付け		③-3a ③-3b					
事業目的・概要		<p>【目的】 地域に根差した相談支援体制の構築を図る。</p> <p>【概要】 包括圏域内にモデル地区において、「障害者支援センター」を設置し、相談支援体制を整える。新たなセンターは、「瀬戸市障がい者相談支援センター」と連携し、障害者等と関係機関との繋ぎ役を果たす。また、新たなセンターとの連携により増加する相談に対応するため、「瀬戸市障がい者相談支援センター」に職員を配置する。</p>					
事業費（R4～R6）						112,782千円	
主な実施内容		障害者相談支援事業委託 包括圏域内障害者支援センター事業委託				105,654千円 7,128千円	
指標①	内容	瀬戸市障がい者相談支援センターの相談者数	単位 人	指標値			
	考え方	障害者等からの相談に対応する機関である「瀬戸市障がい者相談支援センター」の利用増加が障害者の相談支援体制構築の充実と判断できるため、相談者数を指標として設定					
指標②	内容	障害者計画相談支援利用者数	単位 人	指標値			
	考え方	障害者が利用する福祉サービス提供に必要な計画相談が増加することで、障害者が必要とする福祉サービス利用につながることから、指標として設定					
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

【まちづくり協働課】

事業名		まちの課題解決活動推進					
総合計画の位置付け		③-3h ②-3a、②-3h、③-2c、③-2d、③-3d、③-3e、③-4b、③-4i、③-4j、③-5f					
事業目的・概要		<p>【目的】</p> <p>多様化し、複雑化する地域課題に 대응していくために、市民と行政がお互いを尊重しつつ、対等な関係のもとで協働をすすめ、お互いの特性を活かし「役割」と「責任」を明確にして行う活動の推進を図る。</p> <p>【概要】</p> <p>市民・地域が主体的にまちの課題解決を図るために行う活動及び市民・地域と行政が「協働」の理念のもとに行う活動に対して、活動費用の一部を助成する。</p>					
事業費（R4～R6）						39,000 千円	
主な実施内容		まちの課題解決活動応援プログラム、せとコラボレーションプログラム、地域力向上活動推進				39,000 千円	
指標①	内容	各地域力組織が行う活動事業数	単位 件	指標値			
	考え方	地域力向上活動事業数の増加は、地域課題の解決に向け新たな取組を進めた結果によるものと想定されることから、指標として設定					
指標②	内容	地域力向上活動を紹介するホームページへのアクセス数	単位 件	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	ホームページへのアクセス数の増加は、市民の地域力に対する関心度の高まりを示すものと想定されることから、指標として設定					
指標③	内容	市内 NPO 法人数	単位 件	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	市民活動の公益性が高まり、事業の発展、拡大が図られていることを示す指標として設定					

【都市計画課】

事業名		菱野団地再生計画推進					
総合計画の位置付け		③-3h ②-5c					
事業目的・概要		<p>【目的】</p> <p>平成 30 年度に策定した菱野団地再生計画にて示したハード・ソフトのまちづくりを進め、定住促進につなげる。</p> <p>【概要】</p> <p>菱野団地再生計画に基づき、住民との協働で再生に向けた先行プロジェクト及び中・長期計画を進めるとともに、菱野団地再生計画推進協議会にて再生計画の進捗管理を行う。</p>					
事業費（R4～R6）						12,214 千円	
主な実施内容		菱野団地エリア再生マネージャー（外部専門家）派遣費				4,500 千円	
指標①	内容	再生に向けた先行プロジェクトの進捗率	単位 %	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	協議会の設立、エリアマネジメント団体の設立、センター地区における賑わい創出事業の実施、活動拠点の整備、中央広場の改修等、団地再生に必要な短期的な取組の進捗状況を把握できるため、指標として設定					
指標②	内容	再生に向けた中・長期計画の進捗率	単位 %	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	センター地区の機能強化、アクセスの改善、駐車環境の改善、回廊式歩道橋などの整備・修繕、防犯灯などの施設整備等、団地再生に必要な中・長期的な取組の進捗状況を把握できるため、指標として設定					
指標③	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち



政策4 地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり

(1) 政策の展開方向

ごみの減量や環境美化に向け、「せと環境塾」による環境講座や教育現場での環境に関する内容を取り入れた授業カリキュラムの実施など、市民・事業者の環境意識の向上につながる取組を進めます。

また、安全・安心な地域づくりに向け、「せと市民総ぐるみ防災訓練」の実施、火災予防や応急手当の普及啓発による地域防災力の向上を図るとともに、地域コミュニティとの一層の協働によって、これまで以上に避難情報の発令や伝達等を円滑に実施できる体制を構築します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R3)	目標 (R6)
ごみ総量 (資源物除く、事業系含む)	t	34,904	27,975
住宅用火災警報器条例適合率	%	56	62
せと市民総ぐるみ防災訓練への参加世帯	世帯	20,000	23,000

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
③-4c	ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬			
	資源ごみ分別処理	408,083千円	414,098千円	1,804,034千円
③-4e	公共衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営			
	ごみ処理施設建設対策	7,700千円	1,000千円	8,420千円
③-4h	消防・救急体制の充実			
	消防新庁舎整備	一千円	一千円	45,174千円
	名古屋市等との消防指令業務共同運用	一千円	1,588千円	264,141千円
③-4i	地域防災力の向上			
	防災情報収集・伝達	37,840千円	5,925千円	68,680千円
	火災予防・防災指導	3,318千円	3,692千円	11,676千円
合計		456,941千円	426,303千円	2,202,125千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
国支出金	0千円	26,387千円
県支出金	600千円	1,998千円
市債	1,500千円	237,600千円
その他	27,319千円	675,897千円
一般財源	396,884千円	1,260,243千円
合計	426,303千円	2,202,125千円

(4) 重点事業

【環境課】

事業名		資源ごみ分別処理					
総合計画の位置付け		③-4c					
事業目的・概要		<p>【目的】 晴丘センターへのごみの搬出量の削減や北丘処分場の延命を目的とする。</p> <p>【概要】 分別収集を実施し、資源化を推進する。</p>					
事業費（R4～R6）		1,804,034千円					
主な実施内容		可燃ごみ収集運搬業務委託 R4-8 債務負担行為済 びん・缶・ペットボトル収集運搬業務委託 R4-8 債務負担行為済 紙類・古布収集運搬業務委託 R4-8 債務負担行為済 ペットボトル圧縮梱包業務委託 瓶処理業務委託 プラスチック製容器包装収集運搬・処理業務委託 収集運搬関連管理業務委託（粗大ごみ、廃棄物総合管理等）		622,194千円 272,433千円 227,085千円 29,442千円 30,150千円 170,040千円 189,018千円			
指標①	内容	ごみの資源化率	単位 %	指標値			
	考え方	ごみの分別収集の促進により資源化率が向上すると考えられるため、指標として設定					
指標②	内容	家庭系ごみ量（資源物除く）	単位 t	初期値（R3） 26,645	R4 24,415	R5 22,185	R6 22,185
	考え方	燃えるごみ、燃えないごみに混入していた資源物が分別されると、晴丘センターへの搬入量が減ると考えられるため、指標として設定					
指標③	内容		単位	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						

【環境課】

事業名		ごみ処理施設建設対策					
総合計画の位置付け		③-4e ③-4c					
事業目的・概要		<p>【目的】 晴丘センター（尾張東部衛生組合）の長寿命化工事及び更新工事にかかる費用負担の削減を目的とする。</p> <p>【概要】 ごみ減量対策、受益者負担対策等の検討を行う。</p>					
事業費（R4～R6）		8,420千円					
主な実施内容		ごみ減量促進に係る事業費		8,420千円			
指標①	内容	家庭系ごみ（資源物は除く） 原単位	単位 g/人・日	初期値（R3） 566	R4 525	R5 483	R6 483
	考え方	ごみ減量対策のために行う啓発については、家庭から出されるごみ（資源物は除く）の排出量原単位の減量によって効果を検証するため、指標として設定					
指標②	内容	ごみ総量（資源物除く、事業系含む）	単位 t	初期値（R3） 34,904	R4 31,440	R5 27,975	R6 27,975
	考え方	減量対策の効果が出れば、事業系ごみを含めて晴丘センターに搬入されるごみ総量が減少するため、指標として設定					
指標③	内容		単位	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						

【消防課】

事業名		消防新庁舎整備					
総合計画の位置付け		③-4h 行政-b					
事業目的・概要		<p>【目的】 消防防災体制及び災害対応機能の強化を目的とする。</p> <p>【概要】 消防庁舎の老朽化に伴い、消防新庁舎整備に係る適地選定調査の結果に基づき建替移転を行う。</p>					
事業費（R4～R6）						45,174 千円	
主な実施内容		消防新庁舎整備基本計画作成業務委託 消防新庁舎整備設計業務委託（基本設計）				3,000 千円 42,174 千円	
指標①	内容	消防新庁舎整備基本計画作成業務委託	単位 %	指標値			
	考え方	作成業務の進捗を指標として設定					
指標②	内容	消防新庁舎整備設計業務委託（基本設計）	単位 %	初期値（R3） 0.0	R4 0.0	R5 100	R6 —
	考え方	設計業務の進捗を指標として設定					
指標③	内容		単位	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						

【消防課】

事業名		名古屋市等との消防指令業務共同運用					
総合計画の位置付け		③-4h 行政-h					
事業目的・概要		<p>【目的】 新たな消防の連携・協力体制を構築し、消防力の強化を目的とする。</p> <p>【概要】 指令管制システム及び共同指令センターを共同整備し、令和7年度から名古屋市等の8消防本部（局）で消防指令業務を共同運用する。</p>					
事業費（R4～R6）						264,141 千円	
主な実施内容		名古屋市等との消防指令業務共同運用に係る整備事業負担金（指令管制システムの開発・整備、システム工事の管理業務、共同指令センター整備）				264,141 千円	
指標①	内容	指令管制システム整備進捗率	単位 %	初期値（R3） 0.0	R4 33.3	R5 66.6	R6 100.0
	考え方	指令管制システムに係る整備事業費の執行率を指標として設定					
指標②	内容		単位	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						
指標③	内容		単位	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						

【危機管理課】

事業名		防災情報収集・伝達					
総合計画の位置付け		③-4i ①-3d、①-5h、②-4b、行政-g					
事業目的・概要		<p>【目的】 防災に関する様々な情報の収集・伝達方法を整備し、広く市民に対して的確な避難情報の発令、伝達等につなげる。</p> <p>【概要】 防災情報の収集・伝達方法の体制維持にあたり防災行政無線の適切な運用管理等を実施し、拡充にあたりコミュニティ FM の活用及び難聴地域解消に向けた中継局整備を実施する。</p>					
事業費（R4～R6）						68,680 千円	
主な実施内容		防災行政無線（MCA 無線）基本利用料（101 台）				9,201 千円	
		防災行政無線（MCA 無線）機器保守点検業務委託				3,000 千円	
		コミュニティ FM 中継局整備				55,000 千円	
指標 ①	内容	せと市民総ぐるみ防災訓練への参加世帯	単位	指標値			
			世帯	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	せと市民総ぐるみ防災訓練に多くの人が参加し、地域の防災力向上が実感できるため指標として設定					
指標 ②	内容	メールサービス等 利用者数	単位	指標値			
			人	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	災害時における情報伝達手段の拡充により、登録者を増やすことで防災・減災へつなげるため指標として設定					
指標 ③	内容		単位	指標値			
				初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

【消防課】

事業名		火災予防・防災指導					
総合計画の位置付け		③-4i ③-4g、③-4h					
事業目的・概要		<p>【目的】 火災・救急予防の普及啓発及び地域防災力の向上を目的とする。</p> <p>【概要】 住宅用火災警報器の設置促進及び応急手当の普及啓発を実施するとともに、地域特性に応じた地区防災計画の策定や防災訓練の支援を実施する。</p>					
事業費（R4～R6）						11,676 千円	
主な実施内容		需用費（住宅用火災警報器設置促進事業等印刷製本費等）				4,920 千円	
		備品購入費（地域防災活動備品、地域防災計画策定指定地区活動用資機材）				6,000 千円	
指標 ①	内容	住宅用火災警報器条例適合率	単位	指標値			
			%	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	住宅用火災警報器条例適合率の向上は、火災の早期発見や逃げ遅れの防止につながるとともに、火災の発生を未然に防ぐ効果も期待されるため指標として設定					
指標 ②	内容	救命講習受講者数	単位	指標値			
			人	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	救命講習受講者数の増加は、応急手当を行える市民の増加となり、救命率の向上が期待されるとともに自助・共助の意識が地域防災力の向上にもつながることから、指標として設定					
指標 ③	内容	地区防災計画策定数	単位	指標値			
			連区	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	地域特性に応じた地区防災計画の策定は、地域防災力の向上につながるため指標として設定					

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

政策5

誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり



(1) 政策の展開方向

瀬戸市には、やきものの文化・伝統を育んだ1000年余の歴史があり、そのような文化・伝統を生み出すもととなった自然環境があります。瀬戸市の歴史や自然環境に対する知識や愛着は、まちを大切にし、そこに住む人たちを支えたい、自分たちの子孫にも住ませたいという思いにつながっていきます。

こうしたことから、地域における多様な文化・芸術活動や生涯学習の場及び機会を充実させ、市民の郷土への愛着を醸成させていく取組を進めていきます。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	現状 (R3)	目標 (R6)
瀬戸市歴史文化基本構想ホームページの閲覧数 (累計)	件	14,379	40,000
「せとモノがたり」文化遺産ものがたりページ閲覧数 (累計)	件	17,925	100,000
文化財普及事業への参加者数	人	8,000	8,000

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和2年度決算	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
③-5b	図書館サービスの充実			
	図書館施設整備	13,254千円	3,932千円	517,037千円
③-5d	文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用			
	文化財保護普及 (旧山繁商店)	一千円	一千円	39,216千円
	磁祖加藤民吉顕彰	一千円	一千円	15,000千円
③-5f	文化芸術活動の支援や奨励			
	瀬戸市文化振興財団補助金	88,349千円	87,976千円	304,764千円
合計		101,603千円	91,908千円	876,017千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和3年度当初予算	令和4~6年度事業費
国 支 出 金	0千円	28,608千円
県 支 出 金	0千円	0千円
市 債	0千円	303,700千円
そ の 他	15,976千円	229,108千円
一 般 財 源	75,932千円	314,601千円
合計	91,908千円	876,017千円

(4) 重点事業

【図書館】

事業名		図書館施設整備					
総合計画の位置付け		③-5b					
事業目的・概要		<p>【目的】 現行施設の課題の改善及び利用者の満足度の向上を目的とする。</p> <p>【概要】 長期使用及び老朽化した設備の更新を行うとともに、安全配慮のための環境整備を行う。</p>					
事業費（R4～R6）		517,037千円					
主な実施内容		図書館長寿命化・改装工事設計委託 図書館長寿命化・改装工事 下水道敷設工事 電動式集密書架改修工事 陶壁画工事（JKセライダー工法） 図書館貸出返却磁気装脱着・無断持ち出し探知システム				16,000千円 375,000千円 13,200千円 3,685千円 6,160千円 2,992千円	
指標①	内容	図書館の来館者数	単位 人/日	指標値			
	考え方	図書館の来館者数の増加は、瀬戸の歴史、文化を学ぶ市民が増加していることを示すものと考えられるため、指標として設定					
指標②	内容	図書館運営サポーターの登録者数	単位 人	初期値（R3） 0	R4 10	R5 20	R6 30
	考え方	図書館運営サポーターの増加は、自立し支えあい、地域活動を行う市民の増加を示すものと考えられるため、指標として設定					
指標③	内容		単位	初期値（R3）	R4	R5	R6
	考え方						

【文化課】

事業名		文化財保護普及（旧山繁商店）					
総合計画の位置付け		③-5d ①-3a、①-3e、①-5c、②-5k、③-3d、行政-b					
事業目的・概要		<p>【目的】 瀬戸市歴史文化基本構想に基づいた文化財の保存・活用を目的とする。</p> <p>【概要】 国登録有形文化財 旧山繁商店を保存し、埋蔵文化財収蔵施設の展示・整理機能を移転・統合し、民間活力活用・市民との協働事業により長期的に整備公開する。</p>					
事業費（R4～R6）		39,216千円					
主な実施内容		全体活用コンセプトプラン作成業務委託 倉庫部分基本設計・実施設計及び概算工事費算出業務委託 倉庫部分以外の基本設計・実施設計				2,000千円 7,216千円 30,000千円	
指標①	内容	文化財普及事業への参加者数	単位 人	初期値（R3） 8,000	R4 8,000	R5 8,000	R6 8,000
	考え方	市内の指定・登録文化財を保存するとともに、市民がこれらの文化財に接する機会を増進するため、公開活用を積極的に行い、その参加者を指標として設定					
指標②	内容	文化財の活用度	単位 %	初期値（R3） 58	R4 59	R5 60	R6 60
	考え方	文化財保護普及事業に参加した市民へのアンケートから、瀬戸市の歴史や地域資源の活用がなされていると回答した比率を集計し、活用についての満足度を指標として設定					
指標③	内容	公開された木造文化財建造物	単位 棟	初期値（R3） 13	R4 14	R5 14	R6 14
	考え方	国県市により指定登録された文化財建造物の内、公開活用をするために整備を行い、公開されたものを指標として設定					

【文化課】

事業名		磁祖加藤民吉顕彰					
総合計画の位置付け		③-5d ③-5e					
事業目的・概要		<p>【目的】</p> <p>市民の郷土に対する愛着心や誇りを醸成する機会を提供するとともに、温故創新から瀬戸市制施行 100 周年を見据え、文化・芸術・観光・産業・教育などあらゆる面で瀬戸の新しいまちづくりに活かしていく。</p> <p>【概要】</p> <p>令和 4 年度に迎える民吉生誕 250 周年を契機に、その偉業を称えるとともに顕彰事業を実施する。</p>					
事業費（R4～R6）						15,000 千円	
主な実施内容		磁祖加藤民吉顕彰事業実行委員会負担金				15,000 千円	
指標①	内容	民吉フォーラム等事業への参加者数	単位 人	指標値			
	考え方	磁祖民吉の認知度を高めるとともに、民吉をめぐる瀬戸の貴重な遺産に触れ、その精神を受け継いで新たな価値を創造する人材育成につなげていくため、参加者数を指標として設定					
指標②	内容	民吉ゆかりの地方自治体等の交流回数	単位 回	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	本事業による新たな自治体間交流により文化・芸術・観光・産業の多様なまちづくりの発展を促進すると考えられるため、指標として設定					
指標③	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

【文化課】

事業名		瀬戸市文化振興財団補助金					
総合計画の位置付け		③-5f ③-3h、③-5d、③-5e					
事業目的・概要		<p>【目的】</p> <p>瀬戸市及びその周辺の文化財の調査・研究・保存活用等の事業及び文化芸術の振興に資する事業を担う。</p> <p>【概要】</p> <p>公益財団法人瀬戸市文化振興財団に補助金を交付し、文化振興に係る事業を実施する。</p>					
事業費（R4～R6）						304,764 千円	
主な実施内容		主演公演事業 企画展開催事業 アーティストインレジデンス事業				30,000 千円 45,000 千円 9,000 千円	
指標①	内容	美術館・新世紀工芸館企画展入場者数+主催公演事業入場者数	単位 人	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	文化振興財団が企画する文化事業への参加者数の増加は、文化振興財団への補助成果を直接示すものと考えられるため、指標として設定					
指標②	内容	瀬戸蔵ミュージアム来館者数	単位 人	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方	瀬戸蔵ミュージアムの来館者数の増加は、瀬戸の歴史、文化、陶磁器に興味を持つ市民が増加していることを示すものと考えられるため、指標として設定					
指標③	内容		単位	初期値 (R3)	R4	R5	R6
	考え方						

6. 真に効果のある障害者施策の実施について

本市では、真に効果のある障害者施策の実現に向けて、障害者手当廃止後の取組として、瀬戸市自立支援委員会から出された意見を基に、7つの分野（危機管理、障害児、就労支援、外出支援、相談支援、権利擁護、緊急時）における課題解決を図るため、障害福祉の増進という視点で、各部連携して事業を精査し、生活支援を加えた8つの分野に分類した新たな施策を立案しました。

中期事業計画（令和4年度実施計画）の策定と合わせ、令和6年度までに実施する事業を取りまとめました。

分野	項目	内容	事業費（千円） （R4～R6）		担当
			経常経費	投資的経費	
危機管理	避難所の整備	障害者用トイレの設置 【小中学校体育館トイレの改修工事】	0	114,800	教育政策課
	避難所の整備	資器材の備蓄 【障害に対応した備蓄用食料・発電機他】	10,826	0	危機管理課
	在宅の安全確保	民間木造住宅耐震診断（補助）の拡充	1,416	0	都市計画課
	在宅の安全確保	民間木造住宅耐震改修費補助金（補助）の拡充	3,600	0	都市計画課
	在宅の安全確保	木造住宅耐震シェルター設置工事費補助事業の拡充	1,500	0	都市計画課
		計	17,342	114,800	
障害児	障害児保育	障害児保育等の巡回療育支援事業の拡充	1,575	0	児童発達支援センター
	障害児保育	ペアレント・プログラムの実施 （親子支援プログラム事業の充実）	705	0	児童発達支援センター
	障害児保育	障害児受入園の拡充	12,000	0	保育課
	医療的ケア児	医療的ケア児の受入	34,668	49,423	児童発達支援センター
	医療的ケア児	協議会の設置	309	0	社会福祉課
	ネットワークの構築	障害児の家族や支援者が情報を共有するシステムの構築	4,734	0	社会福祉課
	就労を必要とする保護者への支援	のぞみ学園での延長療育の実施	2,088	0	児童発達支援センター
	教育環境の整備	小中学校障害児用階段昇降車購入	0	6,600	教育政策課
	教育環境の整備	合理的配慮 （補聴支援システム購入等）	0	930	教育政策課
		計	56,079	56,953	

分野	項目	内容	事業費（千円） （R4～R6）		担当
			経常経費	投資的経費	
就労支援	就労機会の創出	市役所内における就労機会の創出	3,000	0	人事課
	就労の支援	就労支援事業所までの交通費の一部助成	3,600	0	社会福祉課
	計		6,600	0	
外出支援	利用料金助成	心身障害者交通料金助成の拡充	17,820	0	社会福祉課
	計		17,820	0	
相談支援	相談機能の充実	モデル地区に障害者相談支援センターを設置	30,882	0	社会福祉課
	相談機能の充実	ネット環境整備による相談方法の充実	1,650	0	社会福祉課
	計		32,532	0	
権利擁護	支援制度の拡充	法人後見人受任制度の拡充	9,000	0	社会福祉課
	障害理解の促進	市民及び事業者に対して障害理解を深める啓発事業の実施/障害理解の協議の場の設置	660	0	社会福祉課
	障害理解の促進	子どもの頃から障害理解を深める機会の創出【学校向け】	120	0	社会福祉課
計		9,780	0		
緊急時	支援者の緊急支援	緊急一時保護事業【施設入所】	7,260	0	社会福祉課
	支援者の緊急支援	緊急一時保護事業【宿泊施設】	9,075	0	社会福祉課
	計		16,335	0	
生活支援	読書のバリアフリー	電子書籍貸出サービス	13,200	0	図書館
	安心安全な診療体制	障害者歯科検診の助成	4,680	0	健康課
	安心安全な移動環境の整備	バリアフリー基本構想重点地区内の歩道の点字ブロックの修繕	0	5,000	維持管理課
	安心安全な移動環境の整備	新瀬戸駅瀬戸市駅周辺の交差点警告ブロックの修繕	0	11,000	建設課
計		17,880	16,000		

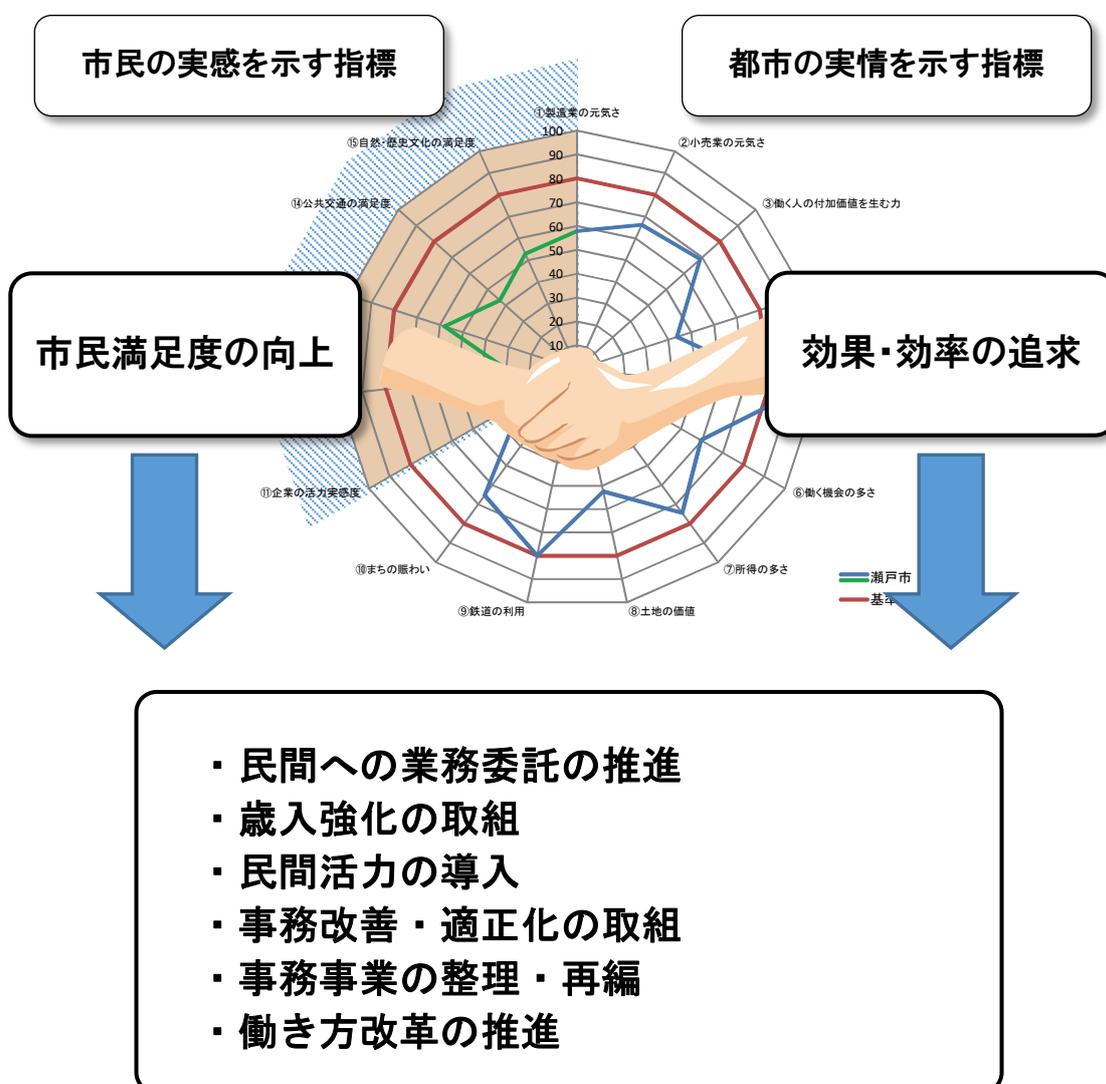
3年総事業費 合計	174,368	187,753
-----------	---------	---------

7. 都市像の達成に向けた 施策の効果的・効率的な推進

(1) 市民満足度の向上と効果・効率の追求

限られた資源の中で効率的に第6次瀬戸市総合計画を推進していくためには、これまでの取組を継続していくとともに、職員の人材育成や行政事務の品質向上なども徹底しながら、効果的・効率的に施策を実施することが求められます。

中期事業計画（令和4年度実施計画）では、都市像の達成に向けて、民間への業務委託の推進、歳入強化の取組、民間活力の導入、事務改善・適正化の取組、事務事業の整理・再編、働き方改革の推進により、市民満足度の向上と効果・効率の追求に取り組みます。



《民間への業務委託の推進》

No	取組／目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7～	
1	公園維持管理業務等の包括的委託 《目的・概要》 市内の公園の維持管理について、一括して委託し、効率的運営や運営コストの削減を図る。 担当部課：建設課	 検討		(都市公園等ストック再編検討業務委託の実施) (サウンディング、基礎調査)		(都市公園等ストック再編検討業務委託の実施)		包括的公園管理・運営検討業務委託の実施		
《進捗状況》 包括的な公園維持管理に向けたガイドラインの作成に向けて、令和2年度から基礎調査、サウンディング、課題抽出等のストック再編検討業務委託を行っている。										
《成果・効果又は今後の取組》 R2年度のストック再編検討業務委託の結果から、包括管理に適する条件、代表的な公園の整理をしており、令和4、5年度はこの結果をもとに、公園ストック再編検討・計画策定を行う。										
2	道路維持管理業務の包括的委託 《目的・概要》 道路維持管理業務について、受付から施行等の対応までを一括して委託し、効率的運営や運営コストの削減を図る。 担当部課：維持管理課	 検討		(包括的民間委託導入可能性の検討)				(包括的民間委託の手法等検討)		
《進捗状況》 維持管理課所管業務の業務分析、他の自治体等の事例収集・整理を行っている。										
《成果・効果又は今後の取組》 維持管理課全業務の分析結果に基づき、包括的民間委託が可能な業務の抽出を行った。委託契約方法や維持管理の実施体制等を検討する。										
3	浄水場施設運営業務の委託化 《目的・概要》 浄水場施設の運営について、委託化を検討し、水道供給に係るコスト削減を図る。 担当部課：浄水場管理事務所	 検討		実施 (蛇ヶ洞浄水場)						
《進捗状況》 令和3年度から蛇ヶ洞浄水場の夜間運転業務に加え、昼間業務の一部委託を開始した。										
《成果・効果又は今後の取組》 現時点では、委託による人件費の削減効果はありました。人件費、委託費とも上昇傾向にあるため、今後の動向を注視し、適切な行政サービスの提供を継続する。										
4	各保育園運営業務の委託化 《目的・概要》 各保育園運営業務について、委託の拡大を検討することにより、効率的運営や運営コストの削減を図る。 担当部課：保育課	 検討		(瀬戸市保育所整備・運営計画の策定)		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 瀬戸市保育所整備・運営計画に基づき、判断する。 </div>				
《進捗状況》 保育業務の効率的運営を図るため、令和3年度に保育業務の一部ICT化を実施する。										
《成果・効果又は今後の取組》 事務書式等の簡素化、行事等の見直しを推進する。										

《歳入強化の取組》

No	取組／目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7～	
5	貸館等使用料の適正化 《目的・概要》 貸館等使用料について、消費税率改定や民間賃金上昇などの管理コストの増加を踏まえ、見直し等に関する方針に基づいた見直しを行う。 担当部課：財政課									
	《進捗状況》 使用料等の見直しについては、令和元年6月に「公の施設の管理運営の見直し等に関する方針」を策定した。									
	《成果・効果又は今後の取組》 令和3年度においては、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染防止策として利用制限を行っているため、使用料等の見直しの検討を中断しており、中期事業計画に反映できていない。 人件費等の上昇により、指定管理契約を更新する度に委託料が増額していることから、適切な受益者負担とするため、コロナ禍の収束状況を見据えつつ見直しに取り組む。併せて、休館日や開館時間の検討を行う。									
6	本庁を活用した歳入確保の取組 《目的・概要》 本庁舎やその敷地を活用し、歳入確保に向けた取組を検討する。 担当部課：行政課									
	《進捗状況》 令和3年8月に、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための営業自粛等に伴い売上げが減少するなど影響を受けた市内事業者を支援すること及び来庁者へのサービス向上を目的とし、市役所本庁舎の一部をテイクアウト品の販売場所として無償で貸し出しを行った。 また、出店者や利用者へのアンケートを行い、有償での貸し出しに向けた検討を行った。									
	《成果・効果又は今後の取組》 来庁者の利便性と安全を維持した上で歳入確保につながる取組の検討を進めていく。									
7	斎苑使用料の適正化 《目的・概要》 斎苑使用料について、施設改修費などの維持・管理コストの増加を踏まえた見直しを行う。 担当部課：生活安全課									
	《進捗状況》 適正な火葬炉使用料について県内及び近隣市町村の状況を把握するとともに、本市斎苑の必要経費を算出し、増加傾向にある市外在住者の使用料を増額するよう令和元年12月に条例改正を行い、周知期間を経て令和2年4月から施行した。									
	《成果・効果又は今後の取組》 実施後の利用件数については、使用料の増額改定を起因とする件数の減少は見られず、例年並みの状況で推移していることから、継続的なサービス提供を見据えた適切な受益者負担を実現していると考えている。今後も適正な受益者負担を維持するため使用料見直しについての検証を適宜行っていく。									
8	イベント等における負担金等収入の拡大 《目的・概要》 市が主催・参画するイベント等において、企業からの協賛や広告などを通じて負担金等収入の拡大を図り、市費負担の軽減につなげる。また、企業の参画を促進することで事業の活性化を図る。 担当部課：地域振興部									
	《進捗状況》 名古屋駅に立地するホテルの協力により、瀬戸市及び瀬戸焼の魅力を紹介するイベントを開催した。また、鉄道事業者に無償で駅貼り広告を掲出していただき、誘客促進を図った。									
	《成果・効果又は今後の取組》 名古屋市で唯一4つ星を獲得したホテルとの連携により、テレビの情報番組やWEBニュースで取り上げられ、本市の知名度向上と瀬戸焼の高付加価値化に繋がった。また、広告費の支出を抑えることができた。									

No	取組／目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
9	ごみの減量・ごみ処理に係る費用負担の適正化 《目的・概要》 ごみの発生抑制やごみ処理費の健全化を図るため、ごみ処理に係る費用負担適正化の検討・実施を行う。 担当部課：環境課								
《進捗状況》 令和5年9月1日から有料化制度を開始することを目標とし、令和3年度は有料化制度の具体的な内容を固め、手数料徴収に必要な条例及び規則の改正を行う。									
《成果・効果又は今後の取組》 7月に瀬戸市一般廃棄物処理費用有料化基本方針、10月に瀬戸市一般廃棄物処理費用有料化実施計画（案）を策定し、有料化制度の具体的な内容の案を取りまとめた。11月にパブリックコメント及び市民説明会を開催し、聴取した意見を受けて計画を確定（12月中）させ、3月議会での条例改正を予定している。									
10	下水道使用料の見直し 《目的・概要》 下水道使用料について、経営戦略を策定し、収支の見通しを明らかにし、適正な使用料体系へと見直しを進める。 担当部課：下水道課								
《進捗状況》 経営戦略の進行管理を行うとともに、決算数値の分析を踏まえつつ、適正な使用料体系の構築に係る基本的な考え方の整理を行い、具体的な手順やスケジュールについて検討を行った。									
《成果・効果又は今後の取組》 令和2年度に策定した経営戦略に基づき、効果的・効率的で持続可能な下水道事業に向けた取組を進めており、使用者や学識経験者等の意見を伺いながら使用料体系の見直しと財源の確保に向け議論を進める。									
11	水道料金の見直し 《目的・概要》 水道料金について、純利益（長期前受金戻入を除く。）が構造的に赤字となった場合には、直ちに料金の見直しを行う。 担当部課：水道課								
《進捗状況》 令和2年度決算においても、黒字を維持しており、赤字となった場合の料金の見直しは行っていない。									
《成果・効果又は今後の取組》 平成30年度に策定した経営戦略に基づき、純利益が構造的に赤字となった場合には、直ちに料金の見直しに着手することとする。									
12	ふるさと納税制度を活用した歳入の確保 《目的・概要》 ふるさと納税制度を活用し、歳入確保を図るだけでなく、本市の魅力を発信し、本市の取組に共感を持ち、応援して頂けるよう積極的なシティプロモーションを行う。 担当部課：政策推進課								
《進捗状況》 本市の魅力を発信し、本市の取組への関心を高めるため、返礼品の拡充を行った。 さらに歳入確保に向け、令和3年度からふるさと納税サイト「さとふる」を追加するとともに、事務の効率化のため、返礼品の発送や寄附者からの問い合わせ対応、寄附金受領証明書の発送などの代行委託を開始した。また、令和3年10月から「三越伊勢丹」を、12月から「ふるなび」を追加した。									
《成果・効果又は今後の取組》 庁内関係課と連携し、魅力ある返礼品の設定や効果的なPRに取り組むとともに、引き続きふるさと納税サイトの拡充等を進め、ふるさと納税制度を活用した歳入確保に努める。									

《民間活力の導入》

No	取組／目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7～	
13	<p>小学校跡地整備に際しての官民連携手法による公共施設等の整備</p> <p>《目的・概要》 近隣の老朽化施設等の集約・更新を図るとともに、整備・運営に民間資金の活用を検討することによって、経費の削減を図る。 担当部課：政策推進課</p>	◆	◆	●						
	<p>《進捗状況》 令和2年度に行ったアドバイザー業務委託をもとに、祖母懐小学校跡地の売却・整備に向けて事務を進めている。</p> <p>《成果・効果又は今後の取組》 令和4年度以降に祖母懐小学校跡地の売却・整備を行う。他の小学校跡地に関しても、地域の意見を取り入れながら必要に応じて官民連携手法を用いて跡地活用を進める。</p>									
14	<p>PFI 優先的検討規程の策定</p> <p>《目的・概要》 公共施設等総合管理計画を進める上で今後想定される大規模改修・施設更新にあたって、庁内において、PFI手法の導入を優先的に検討するための規程を策定し、改修・更新に係る経費削減とその後の運営効率化を図る。 担当部課：政策推進課</p>	◆	●	●						
	<p>《進捗状況》 令和2年7月1日から施行済み。</p> <p>《成果・効果又は今後の取組》 本規定に基づき、中期事業計画における公共施設等の運営・更新に係る経費削減が行われるよう検討を行う。</p>									
15	<p>ごみ処理施設運営業務の効率化</p> <p>《目的・概要》 尾張東部衛生組合におけるごみ処理施設運営業務について、効率的運営や運営コストの削減を図る。 担当部課：環境課</p>	◆		●						
	<p>《進捗状況》 令和3年3月に策定した「尾張東部・尾三地域ごみ処理における広域化計画」に従い、当面は尾張東部衛生組合単独で更新することが決定したため、単独更新に向けての準備を進めている。</p> <p>《成果・効果又は今後の取組》 令和3年度中に尾張東部・尾三地域広域化ブロック協議会幹事会を開催し、それぞれの施設更新の状況等の意見交換を実施する予定である。</p>									
16	<p>Park-PFI の導入</p> <p>《目的・概要》 市内の公園について、施設を活用して民間事業者による運営を行う「公募設置管理制度(Park-PFI)」の導入を検討し、収入増加や運営コストの削減を図る。 担当部課：建設課</p>	◆		●		●		●	●	
	<p>《進捗状況》 令和2年度から基礎調査、サウンディング、課題抽出等のストック再編検討業務委託を行っている。</p> <p>《成果・効果又は今後の取組》 令和2、3年度のサウンディングにより、民間側の意向を聴取中である。令和4年度から、その結果をもとに公園ストック再編検討・計画策定を行い、今後の事業実施の可能性を検討していく。</p>									

No	取組／目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
17	街路灯 LED 化 《目的・概要》 市内の街路灯について、一括での LED 化を進め、電気料金の低減や CO ₂ の削減などを図る。 担当部課：維持管理課	◆	●	●					
	《進捗状況》 令和元年度に街路灯の LED 化工事を完了し、令和 2 年 3 月から 10 年間の賃貸借契約を締結した。	検討	(街路灯調査・LED 導入工事)	実施					
	《成果・効果又は今後の取組》 電気料金の低減や CO ₂ の削減が期待できる。								
18	下水処理施設運営業務の民間活力の導入検討 《目的・概要》 下水処理施設について、民間活力の導入を検討し、処理や施設管理に係るコスト削減を図る。 担当部課：浄化センター管理事務所、下水道課	◆							
	《進捗状況》 包括的民間委託（3 期目）の長期継続契約（令和 2～4 年度）の履行期間中である。令和 3 年度は、要求水準を満たす水質が維持されている。	検討							
	《成果・効果又は今後の取組》 包括的民間委託（3 期目）の長期継続契約（令和 2～4 年度）について、引き続き要求水準が満たされるように適正な履行確認を行う。また、次期契約（4 期目）に向けた仕様及び契約内容の見直しを行う等、さらなる民間活力の導入について、調査・検討していく。								

《事務改善・適正化の取組》

No	取組／目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
19	債権管理の推進 《目的・概要》 市が保有する債権の管理について一層の適正化を図り、市民負担の公平性と財政の健全性の確保を図る。 担当部課：財政課	◆		●					
	《進捗状況》 令和元年度当初予算から、債権管理シートを活用した進行管理を行っている。また、令和 2 年度から債権管理条例を施行し、債権管理マニュアルを活用し、適切な債権管理を実施している。	検討		実施					
	《成果・効果又は今後の取組》 統一的な債権管理のルールにより、平成 30 年度決算において約 13 億 5,000 万円あった収入未済額を圧縮していくこととしている。令和 2 年度決算では、前年度と比較して全体で約 1 億 4,500 万円減少し、収入未済額は約 12 億円となっている。								
20	少年センター事業の見直し 《目的・概要》 地域との協働・連携により実施している少年の非行防止・補導等の少年センター事業について、子ども総合計画を策定する過程の中で、見直しを実施する。 担当部課：こども未来課	◆			●				
	《進捗状況》 子ども総合計画の策定にあたり、青少年健全育成施策の全体像を検討する中で、果たすべき役割を整理・検討した。新型コロナウイルス感染拡大の懸念がある中、新型コロナウイルス感染対策をしながら各地区の街頭補導活動等が行われており、継続していく予定である。	検討			実施				
	《成果・効果又は今後の取組》 位置付けた役割に基づき、少年センター各支部で事業を展開していく。								

No	取組／目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
21	RPA 導入による事務の効率化 《目的・概要》 経常的な事務に対し、RPA 導入による事務の効率化について検討する。 担当部課：情報政策課		◆ 検討	● (実証・効果測定)	● 実施				
	《進捗状況》 令和3年度は、令和2年度に実施したRPA導入実証業務委託の成果を活かして、人事課及び高齢者福祉課と協働で定型業務へのRPA導入・運用支援業務委託を進めている。								
	《成果・効果又は今後の取組》 RPAを本格導入することで、職員の作業時間の削減及び業務工程の見直しを進め、業務の効率化を図る。また、職員向けのRPAツールの操作研修会を実施し、人材育成に取り組む。								
22	電力調達方法の見直し 《目的・概要》 新電力の導入によるコスト削減について検討する。 担当部課：行政課、教育政策課		◆ 検討		● 実施（行政課）				
	《進捗状況》 【行政課】令和3年4月から契約内容を見直した。 【教育政策課】令和2年10月に新電力を導入した。								
	《成果・効果又は今後の取組》 【行政課】契約内容を見直すことで、公共施設の維持管理のコスト削減につながる。 【教育政策課】新電力導入により電気料金を3割程度削減可能となる見込みであり、今後定期的な見直しを行う。								
23	し尿処理施設の老朽化対策 《目的・概要》 クリーンセンターし尿処理施設の老朽化対策として、し尿処理施設の長寿命化を図る。 担当部課：クリーンセンター		◆ 検討		● 実施				
	《進捗状況》 他の処理施設との共同処理は見送り、財政負担の軽減を図るため環境省の循環型社会形成推進交付金を活用し、し尿処理施設を整備し長寿命化を図ることとする。令和3年度は長寿命化総合計画を策定している。								
	《成果・効果又は今後の取組》 し尿処理施設における施設の性能水準を保ちつつ長寿命化することにより、施設のライフサイクルコストを低減し、財政負担を平準化・軽減することが期待できる。また、短期間に整備することにより災害対策や安定的な廃棄物処理が可能となる。 今後は、令和7年度までに施設整備（基幹的設備改良事業）を実施する予定。								

《事務事業の整理・再編》

No	取組／目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
24	各種補助金・負担金制度の総点検 《目的・概要》 各種補助金・負担金制度について、総合的な観点からの見直しを実施する。 担当部課：財政課		◆ 検討				● (中期事業計画の策定・反映)	● 実施	
	《進捗状況》 令和3年度においては、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策の一環として新たな補助金を交付しており、全体的な補助金見直しは中断している。								
	《成果・効果又は今後の取組》 コロナ禍の収束状況を見据えつつ、補助金見直しに関する基本方針を取りまとめた上で中期事業計画に反映し実施に向けた取組を進める。また、統一的なルールによる運用を図るため、補助金等交付規則の制定を検討する。								

No	取組／目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
25	各種扶助費の総点検 《目的・概要》 各種扶助費について、総合的な観点からの見直しを実施する。 担当部課：社会福祉課、高齢者福祉課、こども未来課								
《進捗状況》 各種扶助費の総合的な見直しにより進めている真に効果のある障害者施策について、対象者に対するアンケートや意見交換会等により把握した課題の解決に向けて、新たに立案した事業を令和3年度から各部で実施、及び実施に向けた検討を行っている。また、その他の扶助費（市単独扶助）については、施策の計画策定及び進行管理に併せて扶助費の在り方について継続して検討を行うこととする。									
《成果・効果又は今後の取組》 障害特性及びライフステージに応じた、課題解決に向けた新たな事業を、健康福祉部だけでなく各部が立案、実施することにより、ハード面・ソフト面一体となった総合的な施策として取り組むことができることは大きな成果である。時代のニーズに即し、将来に渡って持続可能な制度として安定的に事業を実施していくために、施策の計画策定及び進行管理に併せて随時見直しを行うこととする。									

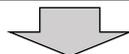
《働き方改革の推進》

No	取組／目的・概要	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7～
26	多様な働き方選択の拡大 「仕事と家庭の両立のための各種制度の見直し」 《目的・概要》 「働き方改革」の一環として、多様な働き方選択の拡大につながる転任制度や育児部分休務制度の創設、さらには職制の見直しを実施し、職員が生き生きと働くことのできる環境づくりを進め、行政サービスの向上につなげる。 担当部課：人事課								
《進捗状況》 令和元年度に実施した「働き方選択のニーズ調査結果」を踏まえ、任期付職員が任期の定めのない職員（業務職）へステップアップできる制度を新たに創設した。 また、育児部分休業を取得できない職員が、子育てを理由に中途離職することを防ぐため、新たに小学校就学後から小学校3年生までの子を養育する職員を対象とする市独自の育児部分休務制度を創設した。 このほか、職員の意欲向上を主眼とした職制の見直しについて検討を行った。									
《成果・効果又は今後の取組》 業務職の転任制度については、選考を経た任期付職員7名が任期の定めのない職員に転任し、職員の意欲向上や能力の実証を踏まえた人材の確保につながっている。今後さらに、業務職から総合職へ転任できる制度の創設に向けた検討を行う。 また、育児部分休務制度については、2名の職員が利用し、離職防止につながっており、今後も制度周知に努め、職員の仕事と家庭の両立を支援していく。									
27	変則的勤務やテレワークの導入 《目的・概要》 職員が生き生きと働くことのできる環境づくりによって、時間外削減等の財政計画に占める“総労務費”の適正化を図る。 担当部課：人事課								
《進捗状況》 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた職員の勤務体制として、令和2年度に「在宅勤務」、「時差出勤」、「週休日変更」を実施し、令和3年度も継続した。 また、コロナ禍を契機とした、新たな働き方として、テレワークの導入に向けた検討を行った。									
《成果・効果又は今後の取組》 コロナ禍を契機とした新たな働き方の取り組みにより、令和2年度の職員の時間外勤務は、前年度と比較して17,565時間（職員1人あたり年間平均2.3時間）減少し、人件費の抑制や職員の働き方改革につながっている。 また、テレワークの導入について、今後、就業規則の整備や活用方法の検討を進めていく。									

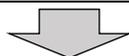
(2) 公共施設等の総合管理

中期事業計画(令和4年度実施計画)における公共施設等の総合管理に関する取組は、以下のとおりです。第6次瀬戸市総合計画に併せて策定された「瀬戸市公共施設等総合管理計画」に示された「公共施設等の総量を減らすことで必要経費の縮減を図る一方で、市民サービス水準を保つ」という方針を具体化することとしています。

目的	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設等の維持管理に係る必要経費の縮減 市民サービス水準の維持
-----------	---



必要な取組	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の総量を減らし、長寿命化を図る。 個別施設の長寿命化計画を策定する。 市民サービス水準を維持するため、公共施設の総量を減らす場合でも、機能を維持する。 新規に公共施設を建設する場合は、施設の統廃合を進め、機能集約を積極的に図る。 事後保全から予防保全への転換を図ります。
--------------	---



主な実施内容	各施設等が定めた修繕計画等に沿って修繕を行うもの	令和4~6年度事業費
	市内公民館長寿命化工事	12,000 千円
	本庁舎空調設備更新工事等	285,333 千円
	本庁舎上水・井水高架タンク更新工事	29,500 千円
	瀬戸蔵本館及び駐車場棟外壁補修工事等	315,843 千円
	文化センター空調設備改修工事等	418,069 千円
	文化交流館エアコン等更新工事等	79,469 千円
	文化ホール直流電源装置更新工事等	26,486 千円
	市民公園弓道場耐震化工事	36,028 千円
	市民体育館非常用照明蓄電池取替工事等	27,170 千円
	斎苑火葬炉設備補修工事等	109,000 千円
	クリーンセンター基幹改良工事等	521,186 千円
	八幡保育園大規模改修工事	42,719 千円
	幡山南保育園大規模改修工事	26,744 千円
	福祉保健センター(やすらぎ会館)空調設備更新工事等	297,590 千円
	消防署空調設備更新	1,100 千円
	水野小学校長寿命化改良工事	723,356 千円
	幡山東小学校長寿命化改良工事	732,671 千円
	幡山東小学校校舎増築工事	49,149 千円
	效範小学校長寿命化改良工事	409,869 千円
	水無瀬中学校トイレ改修工事	81,279 千円
	図書館長寿命化・改装工事等	503,837 千円

主な実施内容	施設使用等にあたり支障が生じていることから、必要最低限の修繕・解体を行うもの	令和4～6年度事業費
	新世紀工芸館非常放送設備更新工事等	2,267千円
	ノベルティ・こども創造館浄化槽中継ポンプ取替工事	257千円
	水野在宅福祉センター排煙オペレーター修繕	256千円
	交通児童遊園自動ドア修繕工事	297千円
	せとっ子ファミリー交流館外壁修繕工事	1,290千円
	図書館下水道敷設工事	13,200千円
	市営住宅解体工事	24,000千円
	施設の集約や機能強化を図るための整備を行うもの	令和4～6年度事業費
	小学校跡地整備	669,600千円
	旧山繁商店公開活用整備	39,216千円
	市民体育館等LED化工事等	176,902千円
にじの丘児童クラブ整備	90,962千円	
東保育園移転整備費	247,308千円	
のぞみ学園園舎増築工事等	48,825千円	
発達支援室LED照明化工事	1,224千円	
消防救急デジタル無線設備更新等	395,436千円	
消防新庁舎整備	45,174千円	
八幡小学校施設整備	647,599千円	
小中学校屋内運動場トイレ改修工事等	130,255千円	
インフラ資産の将来の更新に係る経費削減を図るため、長寿命化に向けた取組を行うもの	令和4～6年度事業費	
道路維持修繕工事	994,713千円	
道路及び側溝修繕工事	236,000千円	
橋りょう補修工事・舗装整備工事等	1,004,150千円	